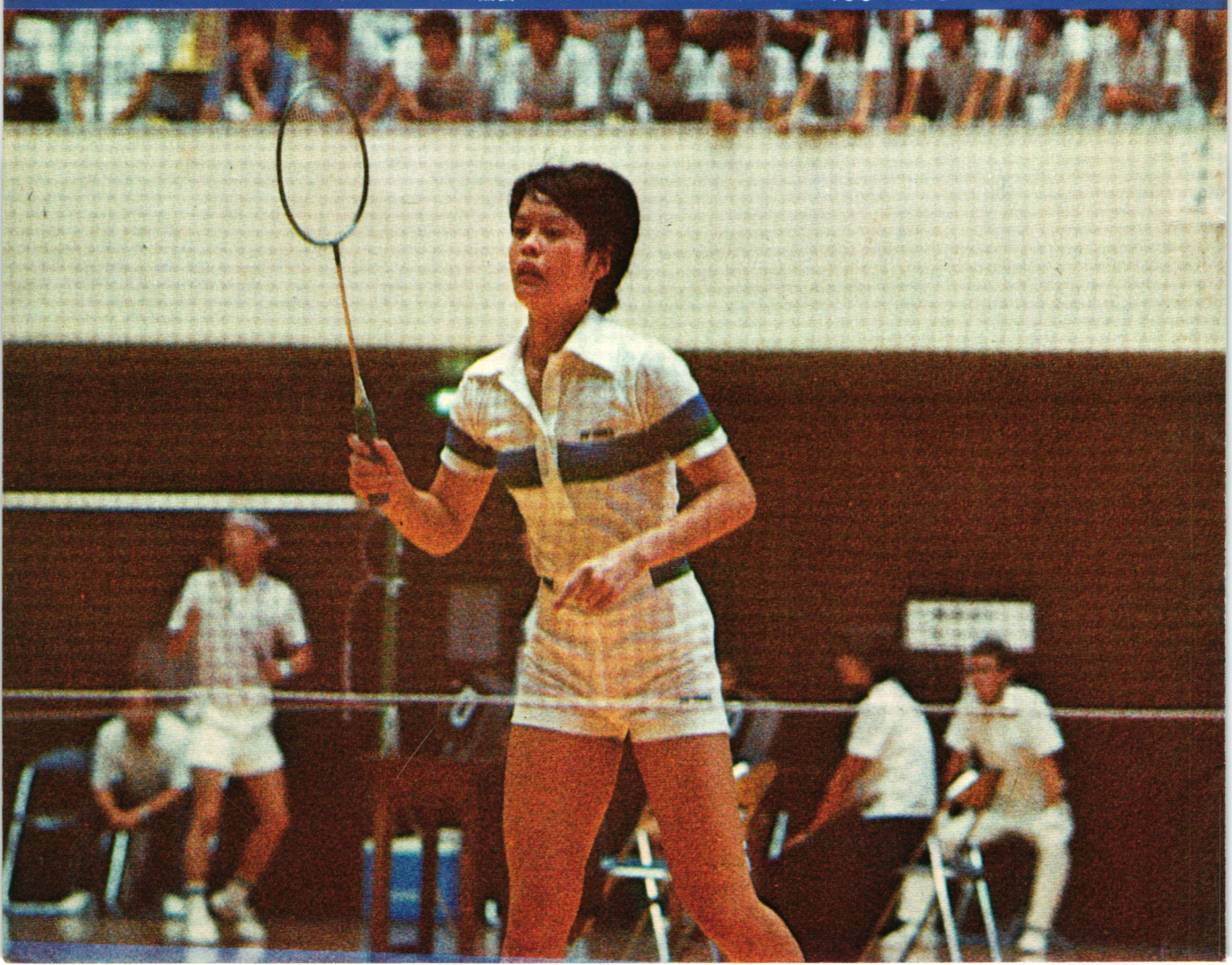
昭和44年12月23日第3種郵便物認可　昭和53年11月15日発行（毎月1回15日発行通巻第109号）

バドミントン界

11

日本バドミントン協会　The Badminton World No. 109　1978



まずラケットを買ってみる!!買えば運動したくなる。



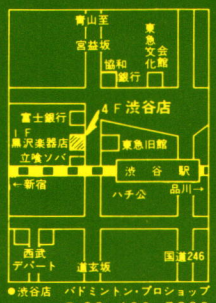
モーニング・サービス実施中

10月15日から12月15日までの期間中、正午までにご来店の方に、当店特製の皮製ネームタッグ、ミニチュアラケットカバー型キーホルダー、アイドルイラスト入りグラスのいずれかを差し上げます。

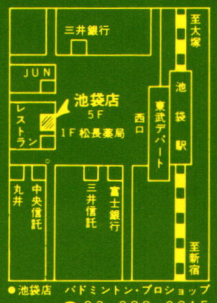
●年中無休

●営業時間　渋谷・池袋店
AM10：00〜PM7：00
横浜店
AM10：00〜PM8：00

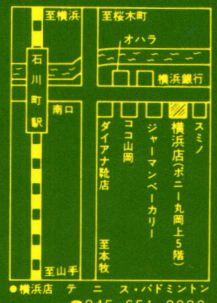
ラケットショップ元町



●渋谷店　バドミントン・プロショップ
☎ 03-400-7390



●池袋店　バドミントン・プロショップ
☎ 03-988-0215



●横浜店　テニス・バドミントン
☎045-651-2020

バドミントン 11

❷
第21回全日本社会人選手権大会
ベテラン長谷川、今泉・牧野に栄冠

❼
ハッシュマン夫人著・後藤忠弘訳
スターティング・バドミントン4

⓮
栂野尾悦子・連載
社会人となってインドネシアへ遠征

㉕
バドミントン・ワールドカップ'79
世界一級のプレーヤーが来日

㉘
日韓高校親善競技会
これが高校生？

㉚
われらのクラブ
〝若さ〟〝意欲〟〝ふれあい〟のクラブ

㉝
寺田太郎・連載
「井筒」

㉞
関西学生新人戦
諸多、単複に大活躍

㊲
海外トピックス
初の世界ランキング発表

㊴
ヨーロッパ情報
賞金500万円の大会

㊵
オールジャパン'78のお知らせ
編集室から

◇表紙デザイン・構成、本文カット＝野間デザイン室／表紙・本文写真＝赤星三樹（使用カメラ・レンズ＝アサヒペンタックスMX、K2　SMC－P－M50/1.4　SMC－P　200/2.5　300/4）／現像処理＝㈱クリエイトフォト・タカ◇今月の表紙＝第29回全国高校学校バドミントン選手権大会で三冠王の北田スミ子選手（四条畷学園）

第21回全日本社会人選手権大会

今泉・牧野(複)に栄冠

杉田・鈴木(複)が制す

等21回全日本社会人バドミントン選手権大会は、8月26日から4日間、滋賀県大津市にある県立体育館で行なわれました。

男子は、トマス杯メンバーが遠征中のため、主力の欠けた大会となりましたが、そのためかえって混戦模様の興味深い好試合が展開されました。

女子は、ユーバー杯奪還メンバーが勢揃いして、会場に飾られたユーバーカップとともに、熱い視線を浴びていました。



終始余裕がうかがえた今泉(右)・牧野(富山)

▼一般男子シングルス準々決勝

堂谷内 2	15—4 15—4	2	0	今泉
中井 2	15—10 13—1	2	0	仲尾
長谷川 2	15—4 15—0	2	0	日下
米 2	4—15 15—7 15—2	2	0	田所
中井 2	15—12 15—7	2	0	堂谷内
長谷川 2	15—12 15—6	2	0	米

▼同準決勝

今泉 2	15—11 15—6	2	0	西野
牧野 2	15—6 15—7	2	0	大場
木村 2	3—15 15—12 15—2	2	1	長谷川
遠藤 2				舛田
宮崎 2	15—7 15—13	2	0	九原
西村 2	18—16 15—12	2	0	高木
今井 2				神戸
斉藤 2				高岡

▼同決勝

長谷川 2	15—6 17—14	2	0	中井

(長谷川は初優勝)

▼一般男子ダブルス準々決勝

今泉 牧野 2	15—8 15—6	2	0	今井 斉藤 2
木村 遠藤 2	15—3 15—5	2	0	宮崎 西村 2

▼同決勝

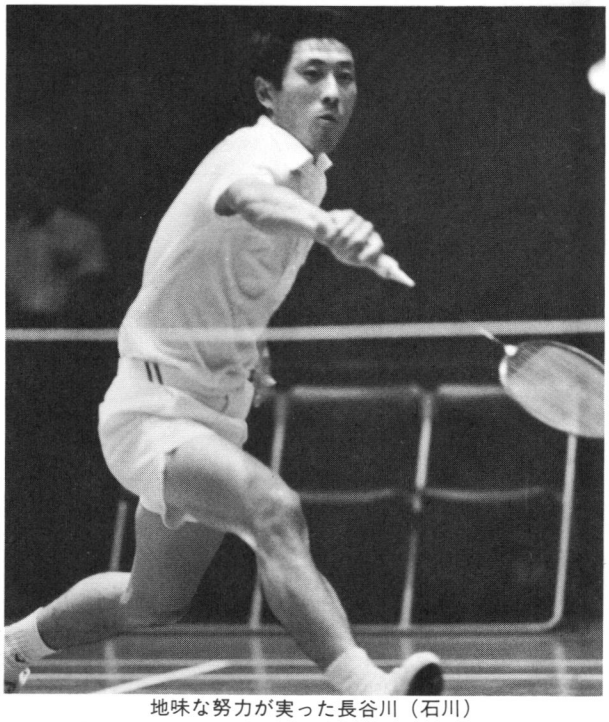
今泉 牧野 2	15—7 15—3	2	0	木村 遠藤 2

(今泉・牧野組は2年ぶり3度目の優勝)

▼30歳以上男子シングルス決勝

竹原 2	15—4 15—5	2	0	鈴木

(竹原は初優勝)


地味な努力が実った長谷川(石川)

▼30歳以上男子ダブルス決勝

男子

ベテラン長谷川(単)、

30歳以上は竹原(単)、

杉田
鈴木 2 (15—11 15—12 10—15) 1 竹俣
(杉田・鈴木組は初優勝) 平井

▼40歳以上男子シングルス決勝

西田 2 (15—0 15—3) 0 粟
(西田は初優勝)

▼40歳以上男子ダブルス決勝

南
西田 2 (15—2 15—1) 0 山本
(南・西田組は初優勝) 粟

▼50歳以上男子シングルス決勝

柳田 2 (15—6 15—4) 0 平田
(柳田は初優勝)

▼50歳以上男子ダブルス決勝

柳田
平田 2 (15—11 15—11) 0 紀田
(柳田・平田組は初優勝) 曽根

男子シングルスは、ベテランの長谷川進（石川県教員）が優勝、次々と優勝候補が倒れる中、独りマイペースを崩さず栄光をつかんだ。

まず、優勝候補の筆頭に挙げられていた今泉（富山）が、4回戦で出石（鳥取）とファイナル・ゲームを演じ、体力を使い果たして堂谷内に完敗。

同じように、米（石川）もせっかく田所（東京）を破りながら体力が続かず、といった具合いに強敵を倒しても、体力を消耗しては消え、目まぐるしく戦国時代にも似た勢力争いが続いた。

その中で、比較的安定した試合運びを見せた長谷川、中井（東京）が、決勝へ名のりを挙げた。

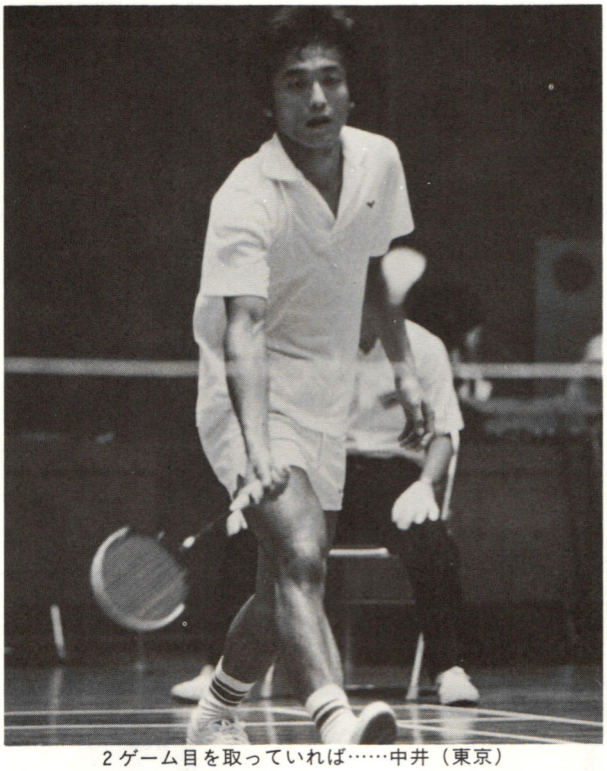
しかし、長谷川以上に中井の疲労度が激しく、何時もの切れが見られないまま後退、終盤に意地を見せて追い込んだものの、時すでに遅しの感があった。

長谷川にしてみれば、小島一平と決勝を争って以来の決勝進出、〝練習の虫〟と異名をとる地味な努力が、ようやく実を結んだといえよう。

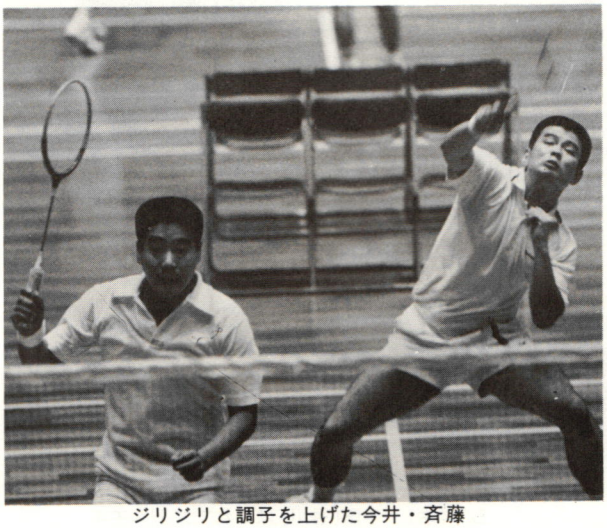
これは、教員だからというのではなく、若い人達へ示す大きな無口の示唆であった。

男子ダブルスは、今泉・牧野組が本来の強味を発揮、危なげなく優勝を飾った。

2位にくい込んだ今井・斉藤組（東京）も、尻上がりに調子を出し、シングルスの不振を挽回して、久びさに活気のあるプレーを見せた。



2ゲーム目を取っていれば……中井（東京）



ジリジリと調子を上げた今井・斉藤

第21回全日本社会人選手権大会

米倉・植野（複）また金星

牛田組が初優勝

▼一般女子シングルス準々決勝

湯木2 11 11 2 5 0 谷
牛田2 11 11 3 6 0 土田
徳田2 11 12 2 10 0 植野
西尾2 11 9 12 6 1 近藤
湯木2 11 6 11 0 1 牛田
徳田2（キケン） 0 西尾

▼同準決勝

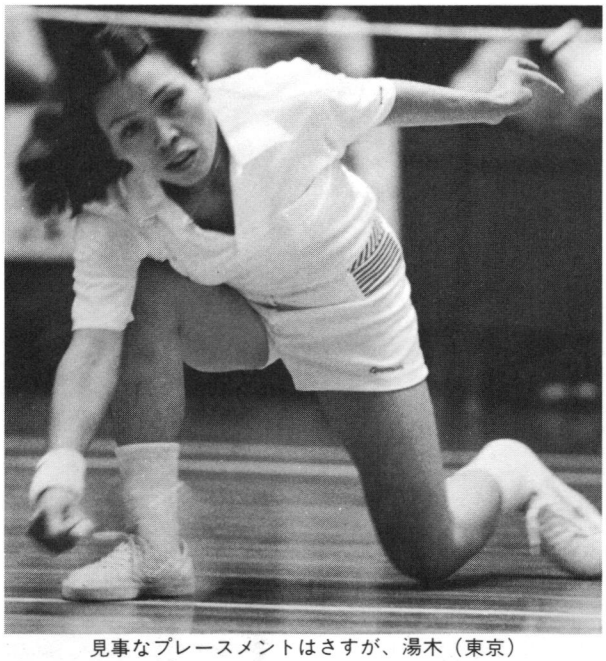
湯木2 11 11 1 3 0 徳田
西尾2 15 15 5 6 0 湯木 千葉
徳田2 15 15 4 9 0 平井 山田
土田2 15 15 6 3 0 秋本 谷
米倉2 15 15 3 3 0 飯野 服部
植野2 15 15 6 3 0 近藤 渡辺

▼同決勝

（湯木は6年連続6度目）

▼一般女子ダブルス準々決勝

▼同準決勝



見事なプレースメントはさすが、湯木（東京）

▼同決勝

徳田2 15 15 8 6 0 土田 西尾
米倉2 15 18 6 13 0 近藤 渡辺
植野2 15 15 13 11 0 徳田 高田
米倉 植野2 15 15 7 4 10 15 1 西野 飯野
日下 牛田2 15 13 15 11 15 10 1 谷口 根本
堺 湯木2

（米倉・植野組は初優勝）

▼混合ダブルス準々決勝

▼同準決勝

宮崎 西尾（キケン） 0
斉藤 渡辺2 15 15 7 12 0 杉田 杉田
関 石田2 15 15 9 2 0 堺 湯木
日下 牛田2 15 15 7 17 10 1 関 石田
斉藤 渡辺2 15 15 9 2 1 斉藤 渡辺
日下 牛田2

（日下・牛田組は初優勝）

▼同決勝



日下（右）・牛田（香川）はこれで三冠へ王手

女子・混合

"完全復活"湯木(単)、

ミックスは日下・

▼30歳以上女子ダブルス決勝

西野 2(15—4 15—3)0 笛吹
渡辺 2(15—4 15—3)0 徳田
(西野・渡辺組は初優勝)

▼40歳以上女子ダブルス決勝

白倉 2(15—9 15—5)0 的場
水口 2(15—5 15—5)0 荒川
(白倉・水口組は初優勝)

女子シングルスで"世界の女王"湯木(東京)が見事に復活した。

決勝では、近藤(東京)とともにポスト湯木を狙う徳田(大阪)を、これまでに無い"完膚(ぷ)無きまでに叩きつける"内容で、ため息が漏れるほど素晴らしいプレーを見せた。

スロースターターを返上するように、スタートから慎重な湯木は、例によって相手をがんじがらめに縛り上げる完璧なプレースメント。

これがあの徳田かと思わせるほど、徳田のリズムを狂わせたあたり"本物の湯木"に完全に甦(よみが)えっていた。

そして、忘れてはならないのが、湯木から唯一の1ゲームを奪った牛田(香川)の大健闘だろう。

3回戦で、若手のホープ米倉(東京)を破り、準々では土田(旧姓池田、東京)も降して、一人気を吐いた戦いぶりだった。

女子ダブルスは、"常勝"徳田・高田組(大阪)に土がつく波乱。

しかし、波乱といえるかどうか、勝った米倉・植野組(東京)は、国際大会に次いで二つ目の金星。

攻撃型のコンビに、落ち着きも加わって、実力は今や伯仲といったところか、今後の対戦が楽しみな両ペアである。

ミックスは、順当に日下・牛田組(香川)が初タイトルを奪った。

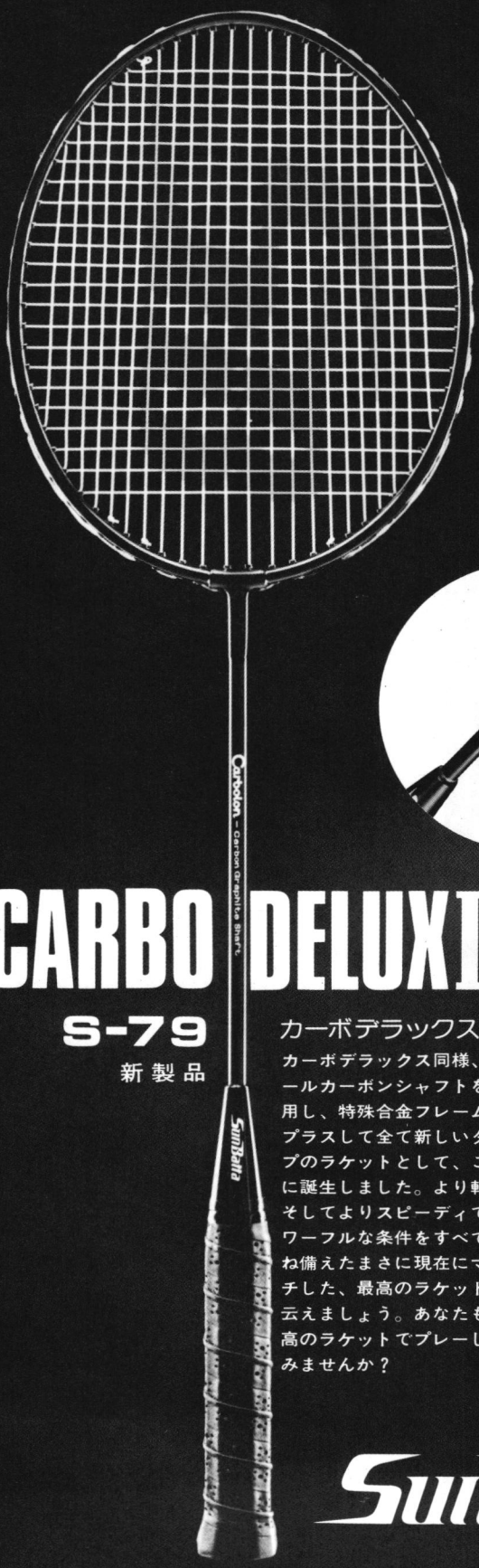
決勝へ進出した斉藤・渡辺(東京)も、安定したトップ・アンド・バックの布陣を敷いて善戦、初コンビとは思えぬ安定感があり、今後に十分な期待感を抱かせた。

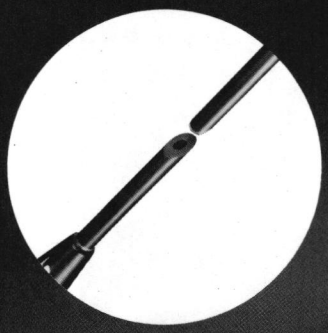


何時もの粘りが見られなかった徳田(大阪)



ダブルスに巧者ぶりを発揮した値野(東京)







CARBO DELUXII

S-79

新製品

カーボデラックスII

カーボデラックス同様、オールカーボンシャフトを使用し、特殊合金フレームをプラスして全て新しいタイプのラケットとして、ここに誕生しました。より軽くそしてよりスピーディでパワーフルな条件をすべて兼ね備えたまさに現在にマッチした、最高のラケットと云えましょう。あなたも最高のラケットでプレーしてみませんか？

CARBO DELUX

S-77

カーボデラックス

スチールカーボンシャフトとは違い、純然たるオールカーボンシャフトを使用。その弾力性は従来のスチールシャフトにないすばらしい反撥力を生みだし、多くの反響を呼んでおります。シャフトを若干太くすることにより左右のブレを解決していますので、アタックにレシーブにこの新しい魅力を十二分に発揮させて下さい。

SunBatta

STARTING BADMINTON

これから始める人へ

スターティング・バドミントン

Starting Badminton
by Judy Hashman and C.M.Jones
Japanese language serial rights arranged
with Ward Lock Ltd., London
through Tuttle-Mori Agency, Inc., Tokyo.

ジュディ・ハッシュマン、C・M・ジョーンズ共著
後藤忠弘訳、栂野尾昌一・悦子協力

4 サービス（サーブ）

バドミントンでは、サービスの権利を持っている間しか得点できません。ですから、もし、ほかに特別の理由があればともかく、サービスがゲームでの最も重要なストロークであることは明白です。

また、サービスは、自分ひとりで練習できるストロークですから、サービスがへたなことは練習を怠けていることの〝証明〟にほかならず、弁解の余地はありません。

1・ハイ・サービス

サービスには、いろんなやり方がありますが、最もよく使われているのはハイ・サービスとロウ・サービス[注1]です。この二つを補うものとして、ほかに、ロウ・サービスの一種であるドライブ・サービスがあります。しかし、初心者にはめったに使われません。

シングルスの試合では、ほとんど例外なく、ハイ・サービスが使われます。しかし、相手の不意を突くことは、高度な戦術の要諦でもあります。毎度、毎度、ハイ・サービスしか来ないんだと安心し切っていると、裏をかかれる場合がありますから気をつけなければなりません。

ハイ・サービスのねらい

ハイ・サービスの主な目的は相手をコートの後陣へ、具体的にいうと、単複2本のロングサービス・ラインで形づくられる幅75センチばかりの細長い区域へ、押し戻すことです。

シャトルは、十分に高く打ち上げられると、ほとんど垂直に、しかし、ゆっくりと落下しますので、その間に、相手がどう返球してくるかを読み、それに応じて、自分の備えをする時間はたっぷりあります。一方、垂直に、ゆっくり落ちてくるシャトルに、うまくタイミングを合わせて打つのは、なかなか難しいもので、相手にとっても、それは同様です。

ハイ・サービスの技術

ハイ・サービスの打ち方は、アンダーアームのフォアハンドストロークの場合と同じです。違うのは、シャトルを空いた方の自分の手で落として打つという点です。相手の、ねらいの効いたショットに体を泳がされ、ふうふういう必要はないのですから、サービスの場合は、仕事が随分、楽？　なわけですね。

ただ一つ、難しいのは、振り出したラケットと、理想的な位置で出合うよう、うまくシャトルを落すことです。

構えの説明に移りましょう。まず、ショートサービス・ラインの後方60センチ～1メートルぐらい、しかも、ごくセンターラインに寄ったところに、立つ位置を取ります。

足は左を前に、両足がセンターラインに対し約45度の角度を保つように構えます。こうすると、ネット方向とセンターライン方向の中間に、体全体が向くことになります。

体重は後足（右利きの人の右足）にかけておき、スイングの進行に応じて、体を前方に傾け、前足に移行できるようにします。両足とも、足裏の一部はフロア面から離さないように注意しましょう。

シャトルを持って、左手を前方へ伸します。シャトルは親指と人差し指で、羽根の根元あたりを軽くはさみます。体重を前足に移し、シャトルをそのまま落下させ、シャトルが床面のどのあたりに着地するかを見ましょう。たぶん前足（左足）より60センチくらい前方だと思います。

このようにして、シャトルを落す練習を何度も、何度も繰り返します。一回シャトルを落すごとに、実戦の中でサービスを打ち終えてラリーのために備えるものと仮定して、サービスの定位置をいったん離れ、再び構え直します。

次に、左手の方はシャトルを持って、前の練習のように構え、右手はラケットを持ってバックスイングし、続いて、ゆっくり力を入れずに、フォワード・スイング（前振り）に移ります。この練習では、実際にはシャトルを手から離しませんが、離せば落ちてくるはずの地点（保持されているシャトルの真下）まで、ラケットを振り出します。

この、想像上の打球の瞬間、ラケットの打面がやや上向きになるように気をつけましょう。シャトルが落ちてくるのは、前足（左足）の前方、約60センチなので、これを打つとき、ラケット全体も、体よりは前方（ネット方向）に進まなければなりません。

その場合、垂直に落ちてくるシャトルに対し、ラケットの打面が直角（ネットに平行）に当たれば、シャトルは床面に平行に近い軌道で飛び、おそらくはネットにひっかかるか、下をくぐるか、してしまうでしょう。

逆に、打面の角度が深すぎると（シャトルの尻に、下方から当たる）シャトルは前進するよりは、急上昇してしまい、ネットを越さずに落下してくるかもしれません。

この両極端の例の、ちょうど中間の角度でシャトルに当てることができれば、高く、しかも相手コートの奥深くまで、シャトルを送り込めるのです。

以上の動作をゆっくりとやったのち、実際にシャトルを打つ仕事に挑戦します。シャトルを持った左腕を前方に伸ばし、ラケットを握った右手は、バックスイングして後方へ。この二つの動作を同時にやります。

次に、左手がシャトルを手放すと同時に、フォワード・スイング（前方への振り出し）を始めます。慣れないうちは、気ばかり焦って、一瞬でも早く当てないと、シャトルが地面に落ちてしまう、と思いがちなものです。

しかし、そんなに急ぐ必要はありません。初心者が考えるよりも、時間の余裕はあるものです。ちょっと気を入れて練習すれば『ここだ』と思うポイントで、シャトルにラケットを当てるタイミングは、わかるようになるでしょう。

強いハイ・サーブを打つ時には、次のように構えて、いったん静止した状態から、フォワード・スイングにスタートするのがよいでしょう。すなわち右腕を後方に真っすぐ伸ばし、手は肩の高さに保ち、手首を後屈させた状態です。

このように、目いっぱいまで引いて構えると、毎回、同じ位置、同じ状態からフォワード・スイングを始めることができます。それによって、スイングに一定のリズム感が生まれ、利き腕と体の動きの協応が、楽に出来るようになるのです。

非常に多くのプレーヤーが、体の前方で、いったん、シャトルにラケットを軽く触れてからバックスイングし、そのまま、フォワード・スイングに流れ込ませています。

しかし、このやり方だと、スイングの安定性が保証されません。バックスイング、フォワード・スイングとも、一回ごとに振りの軌道が違ったり、手首を曲げることを忘れたり、忘れないまでも、曲げ方が浅くなったりします。ラケットを最初から引いて構える方が賢明です。

バックスイングでは、手首をコック（後方に曲げる）しておきます。バックスイングの軌道は、シャトルを飛ばそうとする軌道の延長線上に引かれなければなりません。インパクトではシャトルを打ち出す方向に、手首を思い切って曲げ戻します。

途中でスイングの流れを止めることなく、インパクト後も、スピードの乗ったままに、ラケットをシャトルの飛び出した跡を追うように振り続けます。

そうすると、フォロースルーはラケットが左肩上方まで上ってきたところで、自然に終わりになります。もし、フォロースルーが右肩の方に流れて行けば、ヒジが邪魔をして、腕が曲がってしまい、スイングが制限されることになります。

スムーズで、リズミカルで、とぎれのないスイングが出来るように、がんばりましょう。もし、意図した通りに、高く、相手コート奥深く、シャトルを送り込もうとするのなら、フォロースルーで気を抜くことなく、最後まで十分に力強く振り続けなければなりません。

打ち上げの目標点

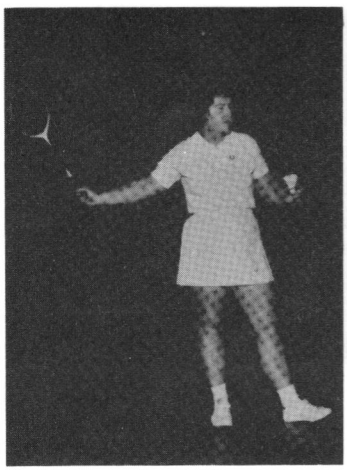
シャトルを非常に高く打ち上げると、垂直状態で落下してくることを思い出して下さい。この事実を活用すれば、なじみのない会場コートで、距離感をつかむのに役立ちます。

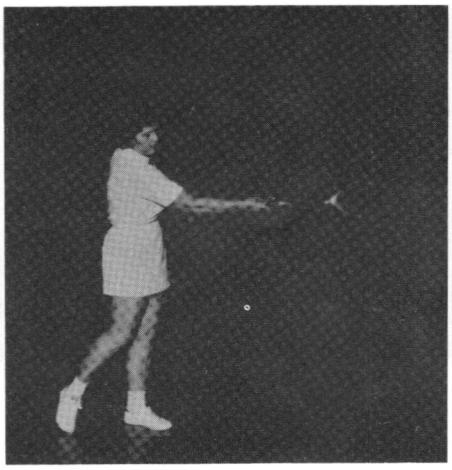
練習でサービスを何発も打って、反対コートのバックラインのありかを、ばくぜんと感じとるよりは、もっと事前にコートに出ていって、状況をチェックする方がりこうです。

こちら側と向う側の、両方のコートの、ダブルス・サービスラインの真上（天井）を調べ、目印になるものを見つけて下さい。タルキの一部、何かの線、照明など、なにか必ずあるはずです。

目印を見つけたら、反対側のコートに戻ります。サービスの定位置に立ち、そこから、いま決めた目印を見てみます。試合が始ったら、バックラインのことは忘れてしまってかまいません。あとは、ただ、その目印に命中させるつもりで、シャトルを打ち上げればよいのです。

もし、打ち上げられたサービスが、その目標点で頂点に達すれば、シャトルはそこから垂直に下降、ちょうど、ロングサービス・ライン上に着地するでは







第15図　ハイ・サービス
（左）体重は後ろの足にかけ、前へ振り出す用意をする。ラケットは高くふりかぶり、スイングを始める用意をする。

（中）打った瞬間。ラケットと腕は体の正面からさらに前方へ振り抜くようにする。このとき体重はすでに前の足に移っている。

（右）フォロースルー。右肩を十分に引き上げ、後の足はつまさきでバランスをとるだけにし、体重の移動は完了の状態となる。

ありませんか。何発打とうが、必ずそこへ行くはずです。

しかし、天井の低い試合場では、このやり方は応用できません。シャトルを十分に高く打ち上げられないからです。こういう場合には、反対コートのバックラインそのものを目印にするほかありません。天井の低いコートでの、コンスタントにいいハイ・サービスを決めにくい理由の一つは、ここにあります。

しかし、逆にマンモス・ホール、たとえば、英国ウェンブレーのエンパイア・プール（全英選手権会場）のようなところでも、サービスには困難がともないます。

エンパイア・プールは非常に天井が高く、ほとんど確認するのが難しいぐらいです。おまけに、この空間が広いために、いつも、若干の風があり、そのために、シャトルがコースからそれたり、コートからハミ出したりするのです。

しかし、ふつう、小規模の意技場では、前もってよく調べれば、必ず目印にできるものが見つかるはずです。探し出し、そこからシャトルが垂直下降するイメージを頭の中に、十分、刻み込んでおきましょう。

ハイ・サービスの重要性

どんなレベルのプレーヤーにとっても、シングルスの試合では、ロング・サービスは欠かせない武器です。相手が強くて、あなたのハイ・サービスを逆にクリアーで押し返すような時には、相手は次の手を読まれないように、目先を変える必要があるでしょう。しかしながら、その場合でも、ハイ・サービスはサービスの中心として残すべきであり、事情は、世界チャンピオンを争うようなレベルの選手にとっても同じです。

試合の勝敗（つまり、ポイントの進行）は、サービスにかかっています。それだけ大事なストロークですから、ひとりでも十分に練習する必要があるはずですが、悲しいかな、現実にはそれほど真面目な人は、ほとんどいないようです。

ハイ・サービスを12発打って11発までは、まちがいなく相手コートとトラム・ライン（単複2本のロングサービス・ラインが作る細長い区域）に落せるなら『自分はサービスがうまい』と、ほくそ笑んでもいいでしょう。しかし、その場合でも、練習からサービスをはずしていい口実にはなりません。

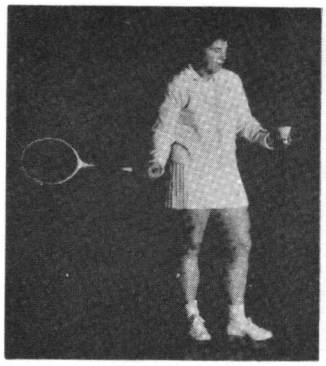
〈この項の注〉
（注1）ハイ・サービス(high service)は、日本ではもっぱら、ロング・ハイ・サービス(long high service)といっているものと同じ。外人はあまり〝long〟という語をつけて使わないようである（ほかに、グスタフソン、ダビドソン共著の『ウィニング・バドミントン』、クロスリー著『プログレッシブ・バドミントン』など、同様の例あり）。

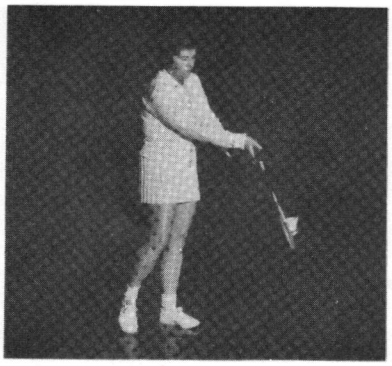
ロウ・サービス(low service)も日本のいわゆるショート・ロウ・サービス(short low service)であり、ドライブ・サービス(drive service)は日本では動詞ドライブの過去分詞形容詞を使って、ご存知のようにドリブン・サービス（driven service)といいならわしている。

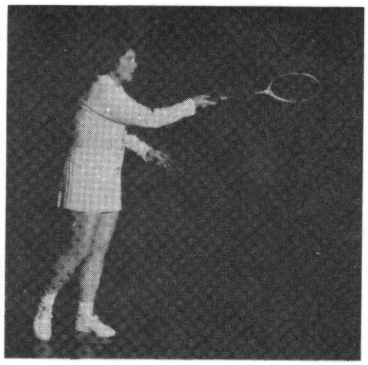
2・ショート・サービス

ダブルスには、ハイ・サービスは不適です。代わってダブルスに使われるのは、低くて短いサービス（以下、ショート・サービスと表現）です。

このサービスは、第一に、シャトルが〝センター・ラインと







第16図　ショート・サービス
（左）打つかまえ。

（中）打点はフォルト（オーバーウエスト、オーバーハンド）を犯さぬよう注意する。

（右）ハイ・サービスと違って小さなフォロースルーに注意。

ショート・サービス・ラインで作られるコーナー〝に着地するようにねらって打たなければなりません。第二のねらい所は逆のコーナー、すなわち〝サイドラインとショート・サービス・ラインの合わせ目〟です。

サービス・コートは左右二つありますから、ショート・サービスで練習しなければならないのは四角（四つのコーナー）ということになります。

目をつぶっても、その四点がどこにあるか、間違いなく指させるようになるまで、コートに慣れましょう。目を閉じて、サービスの素振りをやってみて、フォロースルーが目標のコーナーを正しく指すようなら、しめたものです。

ショート・サービスを練習するさいに欠かせないのは、ネットの高さを、実感で覚えることです。そうすれば、いつ、いかなる時でも、サービスのスイングのさい、ネットを気にせずに打てるからです。

うまいサーブ、へたなサーブの違いは、まさに〝紙一重〟でしかありませんので、ストロークには、この上ない集中力が要求されます。ネットの高さなどによけいな神経を使い、正確なフライトを打つために精神を集中できないようでは困ります。

相手レシーブ・コートをよく見通し、また、ネットの高さを頭に入れたら、あとはほかのことに心を奪われることなく、シャトルが打ち出されるまで、目をシャトルから離さないでください。

ショート・サービスでは、ラケットをシャトルの飛行方向に軟かく、しかし、しっかりとフォロースルーする必要があります。シャトルは、上向き軌道で飛ばしてはいけません。前方に押し出すように、ネットすれすれに越させなければなりません。レシーバーがすばやい人なら、ネットより高く上がりすぎたシャトルを、簡単にたたき落とすことができるからです。

このショート・サービスでは、シャトルの軌道をできるだけフラット（水平）に保つことが大切です。このためには、ハイ・サービスの場合よりも高い位置（打点）から打たなければなりません。

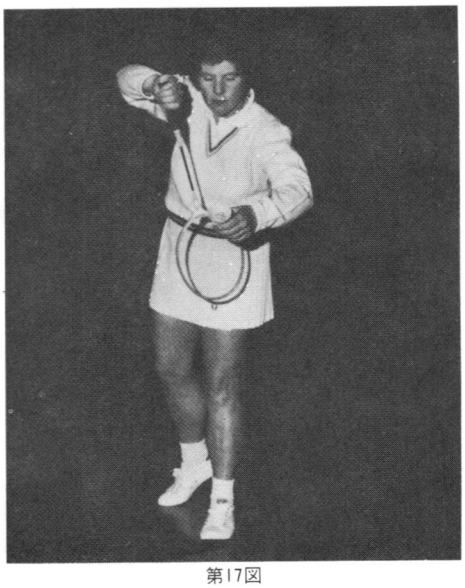
ハイ・サービスなみに、低い打点から打ち出し、ネットを越えさせるためにシャトルを高く上げることになると、シャトルの飛行距離がそれだけ長くなります。つまりは、相手に時間的余裕を与え、容易にネットへの前進を許す結果を招きます。同時に、シャトルが上昇軌道をたどれば、シャトルの台尻（コルクの部分）が、よけいに相手の方を向くので、相手にとっては打ち返しやすくなる道理です。

水平に近い軌道を得ようとして、打点を高くすると、オーバー・ウェストなどの反則を犯す危険に見舞われます。ツマ先立ちで打てば、打点は何センチか高くなりますが、半面、緊張を強いられて、スイングが不安定になる弱味も、あわせ持つことになります。

ショート・サービスを打ったあとは、初心者といえどもぼんやりしていないで、一歩前へ踏み出し「T」字形の地点に場所を占めるようにします。

これは、ダブルスで最も重要なフォーメーション[注1]に移行するためには欠かせない動きなのですが、初心者は例外なしに、前へ出ることを敬遠したがるのです。

なぜかというと、初心者は、シャトルがネットをすれすれに越すようなサーブを、なかなか打てません。それどころか、高く上げすぎるのが普通なので、


第17図

レシーバーから、ぴしりと反撃されることを恐れるのです。

サーブの位置を一歩、後方に下げれば、フォロースルーを十分にとって、シャトルの飛行軌道を、低く安全に保つことができるのです。

レシーバーがすばやく前進して、サービスのシャトルをあなためがけて打ち返してくるだろう、ということを予期し、つねに警戒を怠ってはなりません。ラケットを、しかるべき位置に戻して持ち、そのレシーバーからの反撃を、切り返せるようにします。

もし、あなたが本当にすばしこく、しかも、レシーバーの返球もあなたをねらって来ない場合には、あなたの方が大きく一歩踏み出して、そのシャトルをカウンターできるチャンスがしばしばあります。そのような時には、自分でも予想外？のエースがとれることでしょう。

場数を踏むにつれて自信がつき、技術もうまくなれば、レシーバーからの反撃に、受け身一方でいる必要はなくなり、それをかわすすべも、いろいろ身につけることができるようになります。

しかし、ショート・サービスを打ったあとは、必ず一歩前進して構えることだけは、忘れないで下さい。なにごとも最初が肝心。ショート・サービスの練習の初めから、そうするクセをつけましょう。

3・その他のサービス

ショート・サービスの〝変化技〟として、広く認められているものに①フリック・サービス（速い、上昇軌道をえがくサービス）と、センター・ラインめがけて打つドライブ・サービス（速い、水平軌道のサービス）があります。後者の方が、より高度なサービスです。

フリック・サービス

フリック・サービスは、ダブルスで〝不意打ち〟に用いられます。いつもダブルスではショート・サービスしか来ないものと、ネット・ダッシュの機会ばかりうかがっているレシーバーを、手痛い目にあわせるためのものです。

このサービスの標的は、サイド・ライン側の後陣コーナーです。インパクトまでは、ショート・サービスと同じにし、打球直前に手首をよく効かせて、スイングにスピードとパワーを与えます。

比較的初心の段階では、ダブルスをプレーするとき、ショート・サービスに変化を持たせるために、このフリック・サービスに頼るのが賢明です。

なぜなら、ショート・サービスの代用に、ハイ・サービスを使っても、得るところは何もないからです。ダブルスのサービス・コートはシングルスのコートより76センチだけ浅く、レシーバーはハイ・サービスをレシーブする時、その分だけ前方からスマッシュできます。

ですから、習い始めの段階から、ダブルスでのサービスはショート・サービスである、と観念して、どんなに時間がかかっても、面倒くさくても、ショート・サービスが上達するように努力しなければなりません。

ドライブ・サービス

センター・ライン沿いをねらうドライブ・サービスは、破壊的な力を持った変化サーブといえます。けれども、標的が小さく、しかも、その的確な標的点に送り込むのが難しいので、一面、危険度も高いといわざるを得ません。

これは、かなり高度な技術を持った人でないと使いこなせないストロークですが、いったん身につけることができれば、レシーバーの構えるコートの全コーナー(注2)、どこにでも有効打を放つことが可能なので、レシーバーに脅威を与えること、受け合いです。

各コーナーのどこをねらうべきかは、その時のスコア、心理状態、レシーバーの構え方や位置どりなどを考えて決めます。

バックハンド・サービス

低いバックハンドのショートサービスは、きわめて簡単にマスターできるので、つごうがよいのですが、効果に関しては、おのずから限度があり、種々の点から考えると、決して理想的なサービスとはいえません。ダブルスで、バックハンド・サービスを主武器として使おうという人は、あらかじめ、そのことを覚悟しておかなければなりません。

ざっと数え上げてみただけでも、①ドライブ・サーブが打てない②深いハイ・サーブが打てない③相手右側コートの外角、つまりサイド・ライン側の前陣コーナーへ打つのが難しい④相手からのネット・リターンに備えて、体をすばやく、しかるべ

き構えに戻すことが難しい⑤サービスの足の位置を『T』字の場所（ショート・サービス・ラインとセンター・ラインの合わせ目）以外に移すことが難しい、などの問題をかかえているからです。

このように、弱点が多いにもかかわらず、トップ・レベルの試合でもバックハンド・サービスが愛用されるのは、このストロークにも、大きな利点があるからです。

それは、①シャトルが体の前から打たれるので、コスチュームの白色がシャトルの保護色となって、フライトが見えにくいため、レシーバーがネット・ダッシュすることは非常に難しい②それで、鋭いフリック・サービスなどは、特に効果的だ③センター・ライン寄りから、相手センター・ライン寄りにサービスを送り込むのが容易であり、その場合、シャトルの飛行距離は最短となる、からです。

したがって、いつも、いつもというわけにはいかないにしろ、これらの点がすべてうまくいった場合には、レシーバーからの反撃を心配せずに、完全なサービスを打つことができます。

バックハンド・グリップで、ネットに正対に近い角度に構え右足でリード、体とシャトルの間隔は、ラケット・ヘッドを少し動かせるだけの分、あけます。体重は前足にかけ、シャトルを上からのぞき込むように、頭を下げます。

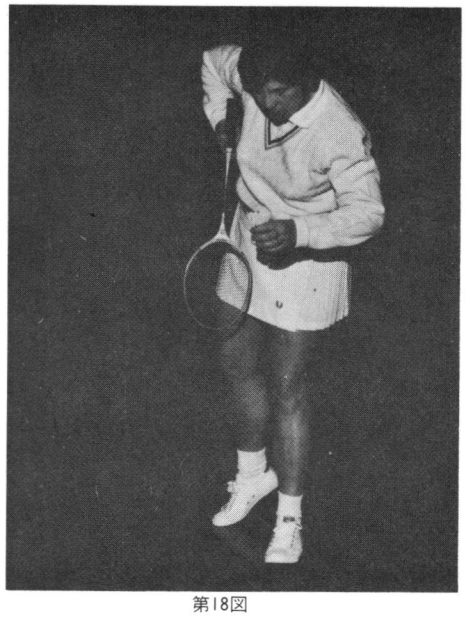
打面は、ルール違反（オーバー・ウェスト）にならない範囲で腰の高さに保ち、シャトルを乗せるように軽く触れて構えます。そうすると、ラケット・ハンドル（つまり握り手）は打面の真上に来て、ラケットを上からぶら下げたかっこうになります。

もう一度、ネット・テープをよく見てから、目をシャトルに戻します。小さくバックスイングをとり（ラケットを腹の方に引く）軽くシャトルを前方に押し出すようにしながら、ネット上縁の高さまで、上向きにフォロースルーします。

ラケットはごくゆるく握り、シャトルを突き上げたり、押し上げたりするような振り方をしてはいけません。そんなふうに打てば、シャトルは小フライとなって浮き、相手に『たたき返して下さい』と頼むようなものです。

ラケットを使う競技に不慣れな初心者は、ショート・サービスの動作が、概してにが手なものです。しかし、このバックハンドからのショート・サービスを使うと、レシーバーから反撃をくわずにラリーに移行できるので、パートナーに迷惑をかける心配もありません。

けれども、先に述べたとおり、打球効果の上で、いくつかのマイナスがあることは、決して忘れないで下さい。



第18図

振り子サービス

ショート・サービスのもう一つの変種は、振り子（ペンデュラム）サービスです。このサービスにも、いろいろ不都合な点があり、フォームもぎこちなくて、かっこうがよくありませんが、それでも、多くの標準的プレーヤーから、国際レベルの選手にまで、けっこう、使われて成功を収めています。

このサービスも初心者向きです。すなわち、普通のショート・サービスを習い始めてから半年かそこらにしかならず、まだ、打球感といったようなものがつかめていない段階の人、言い換えれば、不安定なシャトルしか打てないために、レシーバーに反撃ばかりくっているようなプレーヤーに対する〝推奨品〟といえます。

左足を前にし、この足に全体重をかけます。左足の上あたりでシャトルを持ち、上半身をその上にかがみ込むようにし、ラケットを持った方の腕は、できるだけ後方に引いて、肘をひじぐらいまで引き上げます。

グリップも変わっています。打面を正面に向けてネットに正対させるぐらいの角度に保ち、ハンドルの裏側から手を回して握ります。親指と人差し指でゆるく握り、真ん中の3本指は、軽くグリップを支えるだけにします。

手首をできるだけ後方に折り曲げておいてから、シャトルをぽんと落とします。そして、ラケットを振子のように小さく動かします。打面を軟かく、スムーズに前に振り、戻した手首の許す限りフォロースルーをとります。

このサービスとバックハンドサービスで、筆者は『上半身をシャトルの上にかがめるように曲げ、頭も下げる』ことを力説しました（普通のフォアハンドの場合は、ただ視線だけをシャトルに移すだけですね）。

こうすると、サービスの開始時には、相手の姿が全く見えなくなってしまいます。これは不便だ、というかもしれません。

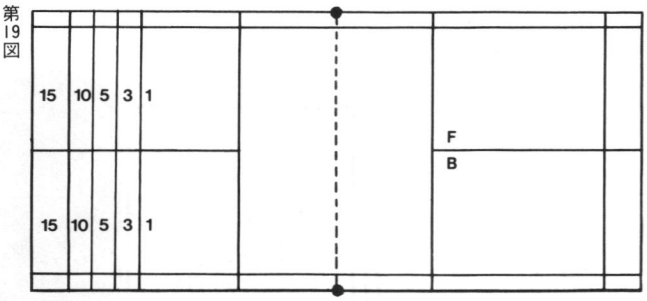
しかし（さしたる理由もないのに、このサーブもやってみようというような人ならともかく）このサービスを頼りにしなければならない人にとっては、利点もあるのです。

なんとなれば、相手がケタ外れの力量、体格の持ち主である場合でも、サービスで、まともに視線を合わせなければ、気おくれして、闘志を失ったりしないですむからです。

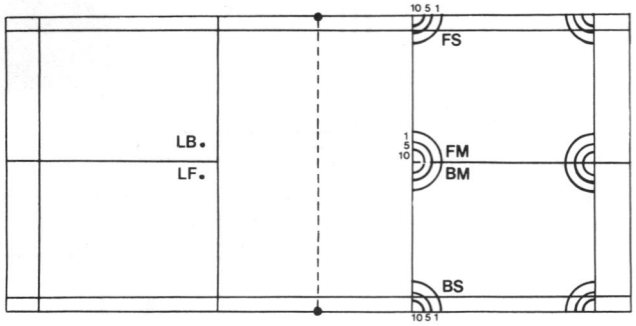
さあ、本章を終わるに当たって、もう一度、強調したいと思います。シングルスでは完全なハイ・サービスを、ダブルスでは完全なショート・サービスを打てるようになりましょう。たとえ、チャンピオンになってもそのための練習を怠らないで下さい。

この二つの基本的なサービスが身についてこそ、変化技のサービスも効果を発揮できるのです。そのことをお忘れなく!!

第19図



第20図



〈この項の注〉

（注1）ダブルスで最も重要なフォーメーションは、いわゆる攻撃によい前後陣型（コート中央線あたりで、一人が前陣、一人が後陣に位置する＝フロント・アンドバック、またはトップ・アンドバック型ともいう）を指す。通常は、サーブを終わればサーバーが一歩前進して前衛となり、そのパートナーが後衛に回る。

（注2）レシーバーの構えるコートの全コーナー、どこにでも有効打を打てるというのは一種の理想であり、シャトルがレシーバーの構えるラケットを直撃しかねないコースに飛んだ場合は、手痛い反撃をくらうことを覚悟しなければならない。

この章のための練習

第19図のように、一方のコートに横線を引きます。最初は反対コートのF点から、次にB点から、ハイ・サービスを10本ずつ打ちます。横線に書いてあるのは、そこにシャトルが落ちた時に与えられる点数です。一番後陣深く入ったら15点というわけです。

第20図は、ショート・サービスの練習のためのものです。左足サービス・コートの各四つのコーナーに線を引きます。数字は得点で、コーナーぎりぎりに入れば10点ということですね。

最初はLF点からFS、FMへ各10本、次にLB点からBS、BMへ各10本打ちます。必要に応じて本数をふやすのは、かまいません。ハイ・サーブの場合も、ショート・サーブの場合もカウントをとりましょう。この記録をつけて、各日ごと、週間ごと調べれば、進歩の度合いが簡単に確められます。

練習相手（または指導者）への注意事項

ハイ・サービスの練習では、シャトルが相手の頭上を十分な高さで飛ぶかどうか、チェックします。点検者は頭上にラケットを、腕を伸ばして持ち、シャトルがその上を通過することを確かめます。シャトルが着地したら得点を数えてやります。

サーバーのスイングを観察して下さい。無理のない、楽な感じのスイングがつかめれば、あとは何回振っても、ラケットが同じ軌道を通るはずです。

フォロースルーがインパクトの自然な延長の形で流れ、シャトルの飛行軌道を正しく追って、左肩上まで振られ、ひじが曲がるだけに、そこで自然に止まるかどうかも調べましょう。

ショート・サービスでは、打球点がハイ・サービスの場合より高くなければなりません。バックスイングは、より短か目であり、手首が十分、コックされているかどうか。フォロースルーでは、ラケット・ヘッドがすぐに上向きにならず、必要ぎりぎりまで前進するかどうか。これらの点を調べて下さい。

また、シャトルがネットを越える時の高さに注意し、もし、あなたがラッシュすれば、たたき落とせるほど高く上がっているかどうかを、目でチェックします。高く上がりすぎている場合は、サーバーに注意をうながし、あらかじめ、ネット・テープをよく見て、その高さを頭に刻み込んだ上で、サーブに取りかかるように、指導することが必要です。

エッコのバドミントンライフ

⑭ 栂野尾悦子

社会人となってインドネシアへ遠征

一九七〇年、20歳の私は、全英選手権の初日に卒業式があり、帰国後、二人ともそのまま研究生として残ることになりました。私には新しい寮生活が始まったのです。短大と隣りの学園寮は、絶好の環境の中にあります。裏はすぐ日本海、その向こうには、天気の良い日など、夕陽に赤く映えて佐渡がくっきりと見えます。広い松林が続き、潮の匂いが伝わってきます。六月には、ニセアカシアの白い花が咲き、雨の日など、よりいっそう甘い香りが漂ってくるのです。近くに野球場と遊園地があり、この環境は、また絶好のトレーニングの場でもあったのです。

阿部先生が転任されてからの何ヵ月間、私達は、高校生の練習も一緒にみていました。朝七時頃、寮の窓の下から声がします。

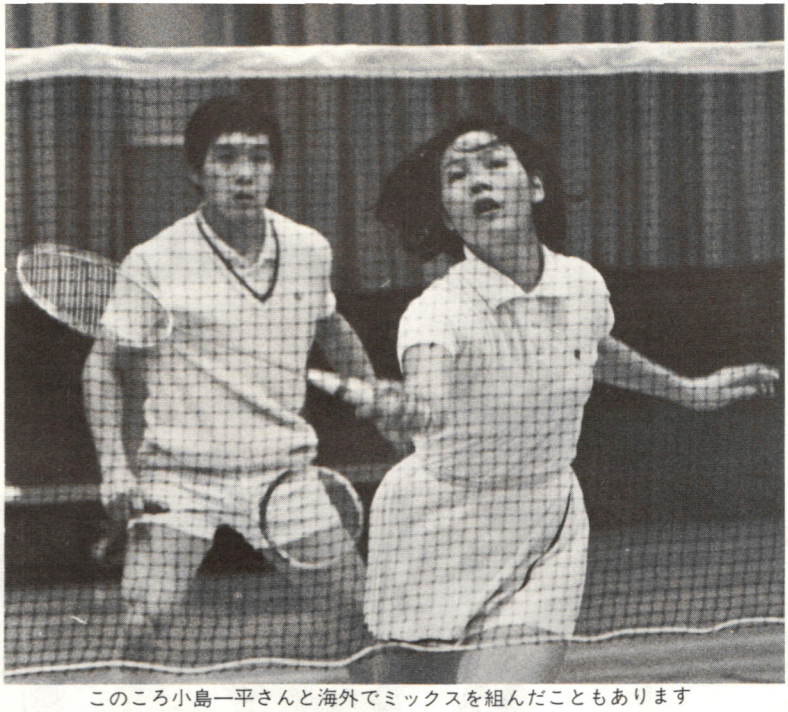
「オーヤブーン！」

（そんなガラじゃないのに、そう呼ばれていたのです。）と、手に鉄アレーやなわとび、タイヤなどを持って高校生が待っています。同室の丸（マル）さんと私は、階段をかけおりて、朝のすがすがしい空気の中へ、とび出して行きます。時々は、遊園地のブランコやすべり台、ジャングルジムを利用します。また遠出をして、電柱ごとにトレーニングの種類をかえたりする〝青空トレーニング〟は、厳しいけれどさわやかさが楽しく、またバドミントンは屋内競技であるだけに、外の空気や緑やお日様がとても恋しいものなのです。

共同生活者の丸さんは、一年先輩の研究生です。今だに思い出すと吹き出しそうになるのは、身体を動かしたくて一緒に始めた〝青空トレーニング〟で、最初は腹筋が1回もできずにウンウンうなるだけ。でも三日目に5回、一週間もすると30回できたのです。

また寮の階段をおんぶして登ろうと、ジャンケンで負けた丸さんは、10キロも違う私を背負ったまま一歩も歩けず、笑いころげてしまったこと、映画が見たくて、こっそり研究室を抜け出したこと、禁酒禁煙の寮で、丸さんと私と常木さん（この人は、寮長だったにもかかわらず）とベルモットを飲みながら、夜ふけまで語り合ったこと、文化祭までにと、徹夜で仕上げたスーツのこと、バドミントン部々長をして下さった江村先生（本当はとても偉い生物の教授なのに、今だに〝おじいちゃん〟と呼んでいます）の部屋へ、用もないのに遊びに行ってはごちそうになったカルピス……それらは私の大好きな思い出ばかりです。

そして、選手よりも、コーチする方が、ずっとずっと大変であることを、痛い結果で知りました。青陵高校は、インターハイ予選でまず大丈夫と思われていた団体戦を落として



このころ小島一平さんと海外でミックスを組んだこともあります

しまったのです。

実力も、オーダーも決して劣ってはいなかったのに、選手達には何かが足りなかったのです。試合に臨むまでの日々に、相手校への綿密な作戦と練習、心理的な盛り上げ方や、自信を植えつけること、それらを一人一人の個性とチームワークに応じ、どういうふうにしたらよいのか、インスタントの代理では、何もわかっていなかったのです。彼女らが最大の目標としていたインターハイに、個人戦しか出場できなかったのです。一緒にトレーニングした、宮や栄子ちゃん、ビラやコンペイト、それにギミやモーちゃん達の顔が、目の前に浮かんできます。

もちろん私自身の練習も、休むことなく続けられていたのですが、ある日突然、「努力」とか「忍耐」「根性」という言葉に身ぶるいし、しばらくのあいだは、口に出すことさえいやだったことがあります。それは、いつも努力し、苦しいこと、つらい時もがまんするのは、強くなりたいため、うまくなりたいためには、ぶつかって通り抜けなければならないあたりまえのこと。本当のどん底の苦しみや、つらさってこんなものじゃない、ギリギリの極限まできわめ、そして努力した人こそが使える言葉だと思ったからなのです。

全英選手権で好スタートをきったこの年は、全日本社会人単複、国体、オールジャパン単複と、全てのタイトルを手にすることができ、10月、本間学長の仲介でヨネヤマラケット(現ヨネックススポーツ)に入社することになったのです。新入社員となってすぐ、バドミントンが国技といわれるインドネシア遠征に出かけることになりました。

この国では、バドミントンの選手はまるでスター的存在で、小さな子供まで名前を知っています。全英選手権ともなると宇宙中継をし、国民全部といっていいほどテレビやラジオにかじりつき、ハルトノが優勝したとなれば、もうお祭り騒ぎで、興奮しすぎて死ぬ人もいるという人から聞いた話は、決して大げさじゃありませんでした。

一万数千人の観衆が、コートのすぐそばまで押しよせてきて、タバコの煙と熱気と、呪文にも似た大声援に、コートの上のパートナーの声が聞こえず、ただ口がモガモガ動いてみえるだけなのです。インドネシア対日本は6対0と進み、ミナルニ・レトノ組と私達のダブルスを残すのみとなったのですが、ミナルニは〝インドネシアの花〟と呼ばれ、切手にもなった大選手で、三児の母となった今もナショナルチームのコーチをしています。その彼女たちを攻めこみ、追いこんでもビクともせず、堂々としたプレーに圧倒されながらどうにか最後まで押し切り、何が何だかわからないうちに勝っていたというのが本音です。

もしペースが少しでもくずれていたら、もう二度と立ち直れないと思えるほど、選手と観衆が一体となった壮絶な迫力に、恐れさえ感じて帰国したのです。

それから一週間後、アジア大会のため、タイへ出かけたのですが、ラケットを変えて間もない私は、手首とひじを痛めてしまい、すっかりコントロールを失って、あっさり敗れてしまったのです。このころから、自分のペースが少しずつ下向きになっていることに、少しも気づかないままに新しい一九七一年を迎えたのです。

(つづく)


ただいま到着、池袋。どっさり、でっかく東口。
池袋店オープン!
洋菓子のタカセビル6・7階
毎月曜日定休
富士銀行
新日本証券
野村証券
三菱パート
和光三銀行
東口
池袋パルコ
西武デパート
池袋駅
豊島区東池袋1-1-4 タカセビル6・7階
TEL.03(989)0401
営業時間 (平日) 午前10時～午後7時30分
(休日) 午前10時～午後7時
日本最大の
テニス・バド専門店
信頼のマーク
WINDSOR
ウインザー ラケットショップ。
●新宿店☎03(363)6848 ●横浜店☎045(453)1785 ●渋谷店☎03(464)9251



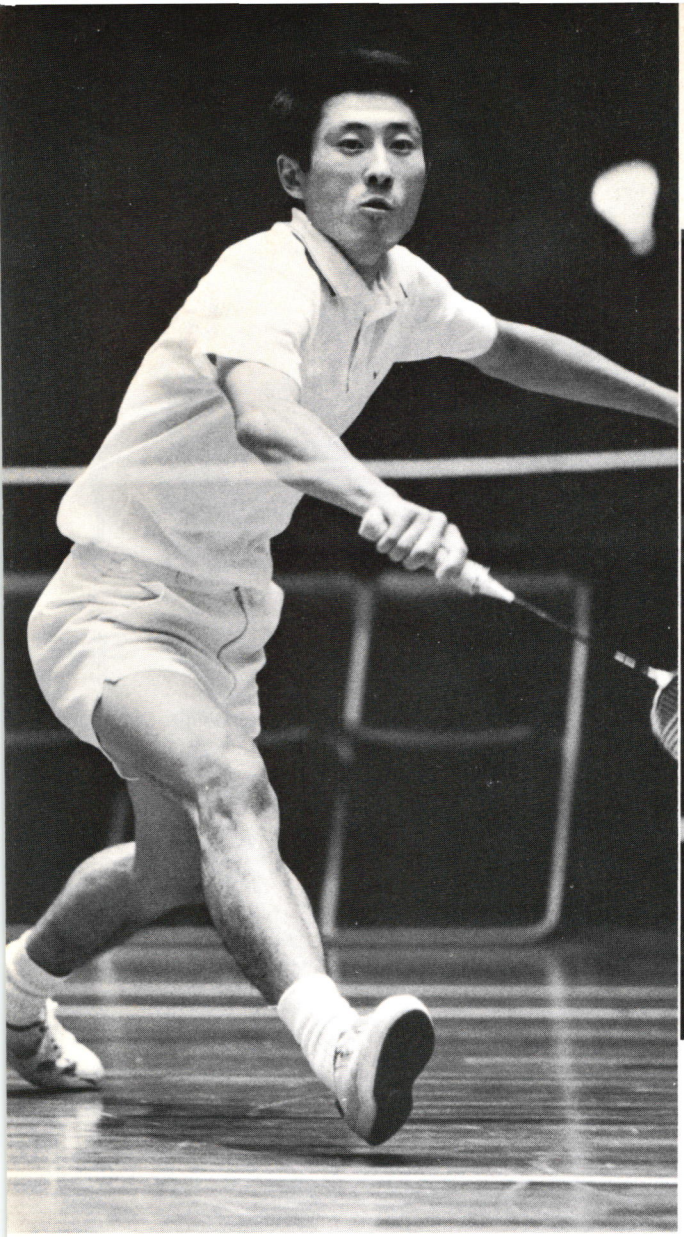
着るもよし。持つもよし。こちらヨネックス感覚。

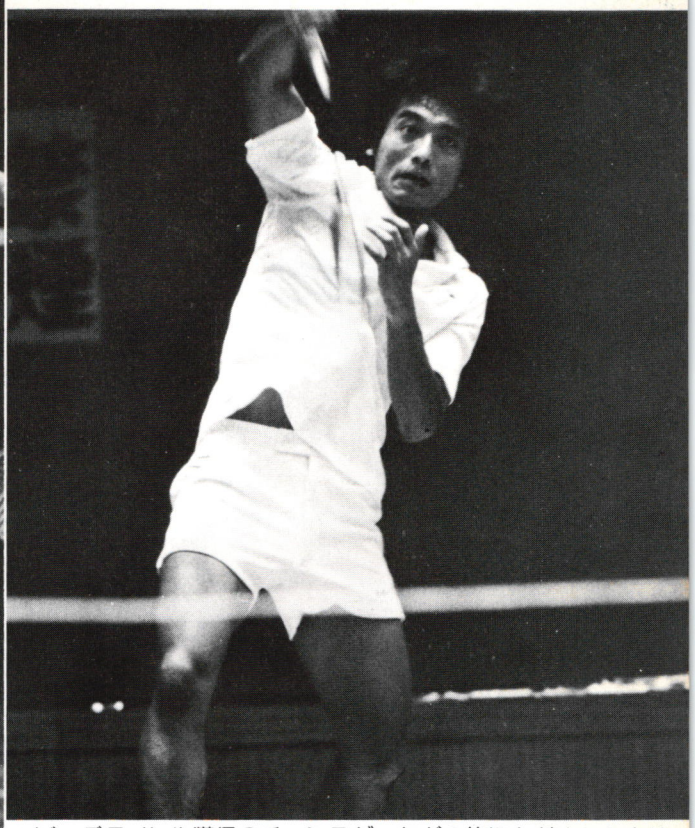
機能をつきつめたものは美しい。ヨネックスはこの考えを基にして、たくさんのスポーツウエアをおとどけしています。白を基調に、ヨネックスのシンボルカラーであるブルー＆グリーンをアクセントにしたもの、そのほかシャレた色づかいのものなど、種類もサイズも豊富です。年齢や性別をこえ、国境をこえて、トッププレイヤー達の身をつつんでいます。またスポーツバッグにしても、細かい親切設計でデザインされています。同じ型でありながら一週間用、4～5日用、1～2日用など大・中・小とそろえたり、多目的に使えるものもあったりで、選ぶ楽しさじゅうぶん。色は白が中心ですが、濃緑、濃紺、茶などいろいろあります。さて、スポーツシューズもヨネックスの自慢。靴底が機能的な設計ですから、フットワークが生きてきます。スポーツをサイエンスの目でとらえ、そして美しい形を仕上げる芸当。これぞヨネックス感覚です。

YONEX®

第21回全日本社会人選手権から

◀安定したストロークとネット際の巧さで優勝した長谷川

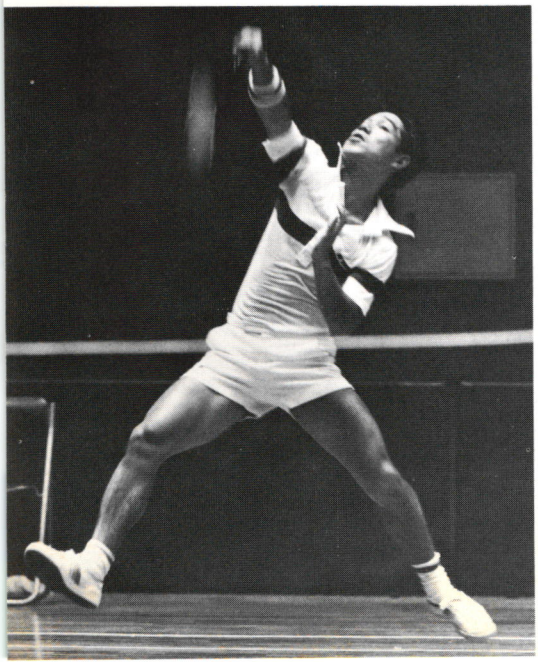




▲ビッグタイトル獲得のチャンスだったが２位にとどまった中井

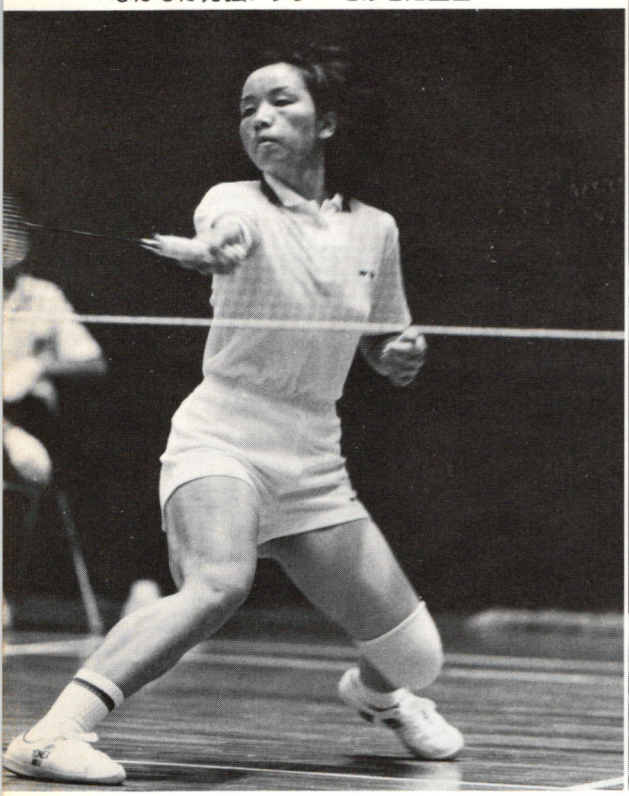


▶30歳シングルス優勝の竹原



◀ベテランの域にはいった田所もがんばった

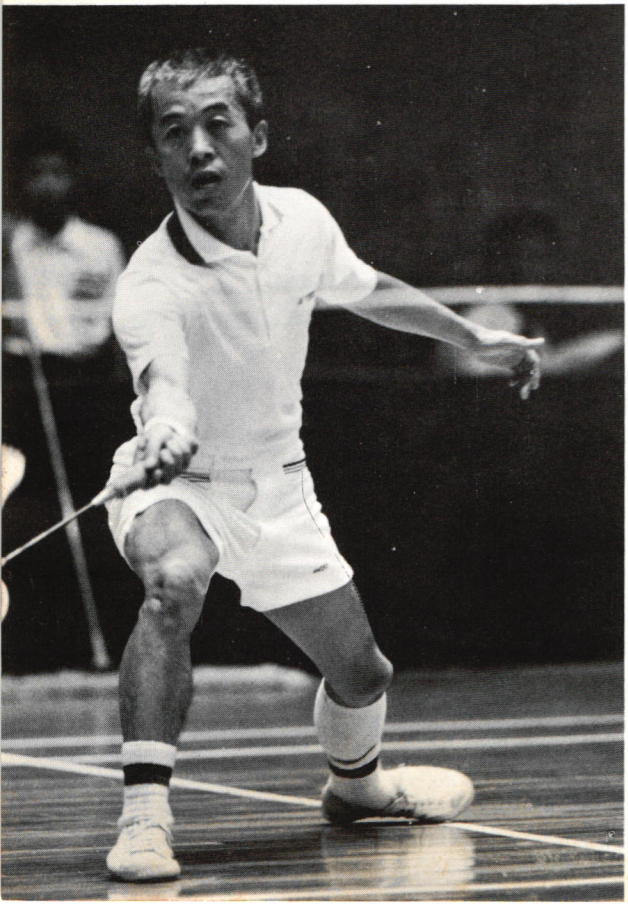
▼なかなか力強いプレーをみせた土田



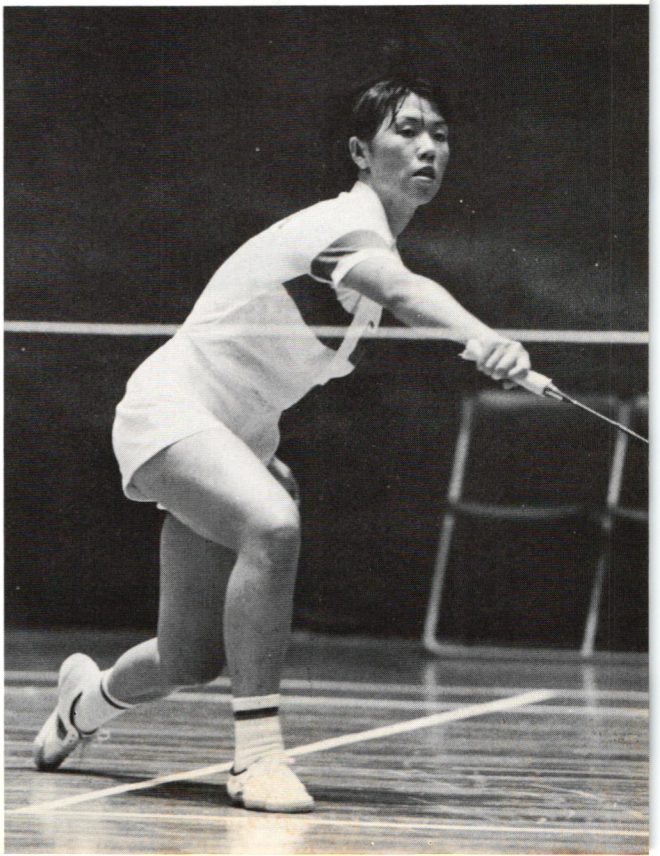


▲湯木の王座返り咲きは見事というほかない

▼熊本からかけつけて、栄冠を得た西田



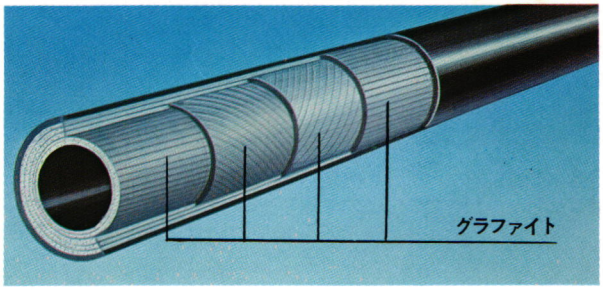
▼植野のシングルスはもう一つといったところ



E RACKET

世界初の100%
グラファイトシャフト

画期的なものを生むためには冒険が必要です。B－82・B-80もこの例にもれません。グラファイトファイバー繊維は異方性にとむ性質で、配列しだいでは性能が大きく変わります。カワサキはこの難問を独特のクロス加工で解消。方向の異なるグラファイト繊維を4層に重ね合わせ、素材のもつ特性を最大限に引き出しました。これこそ世界が待ち望んでいた理想のラケット。スチールパイプにカーボンをまきつけただけというラケットとは威力が違います。この完成度の高さはカワサキならではのもの。



kawasaki
河崎ラケット工業株式会社

AFT

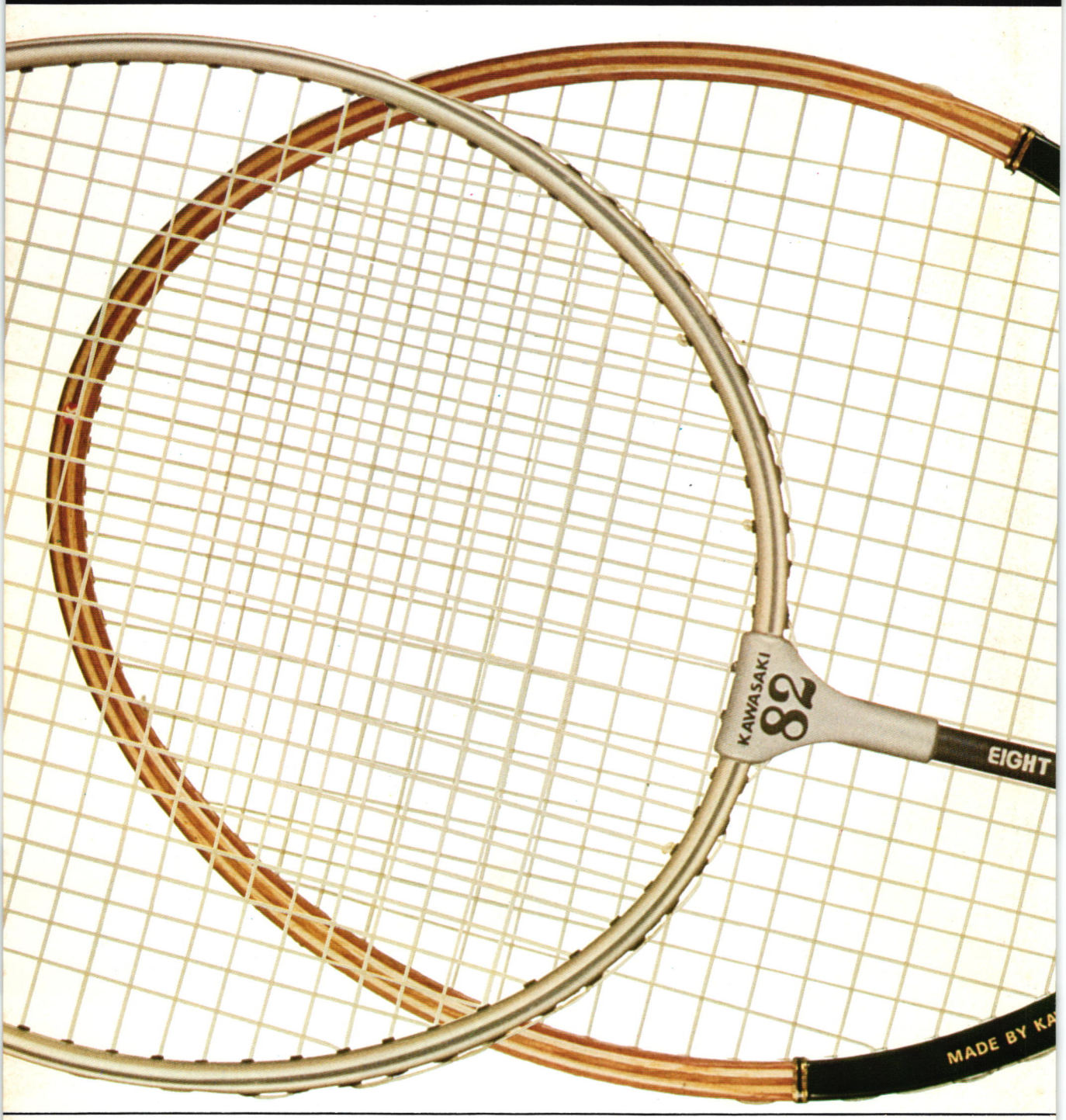
B-82

グラファイトシャフト アルミフレーム シルバー(ケース付)
フレーム価格8,000円 ガット張り上り価格8,700円

B-80

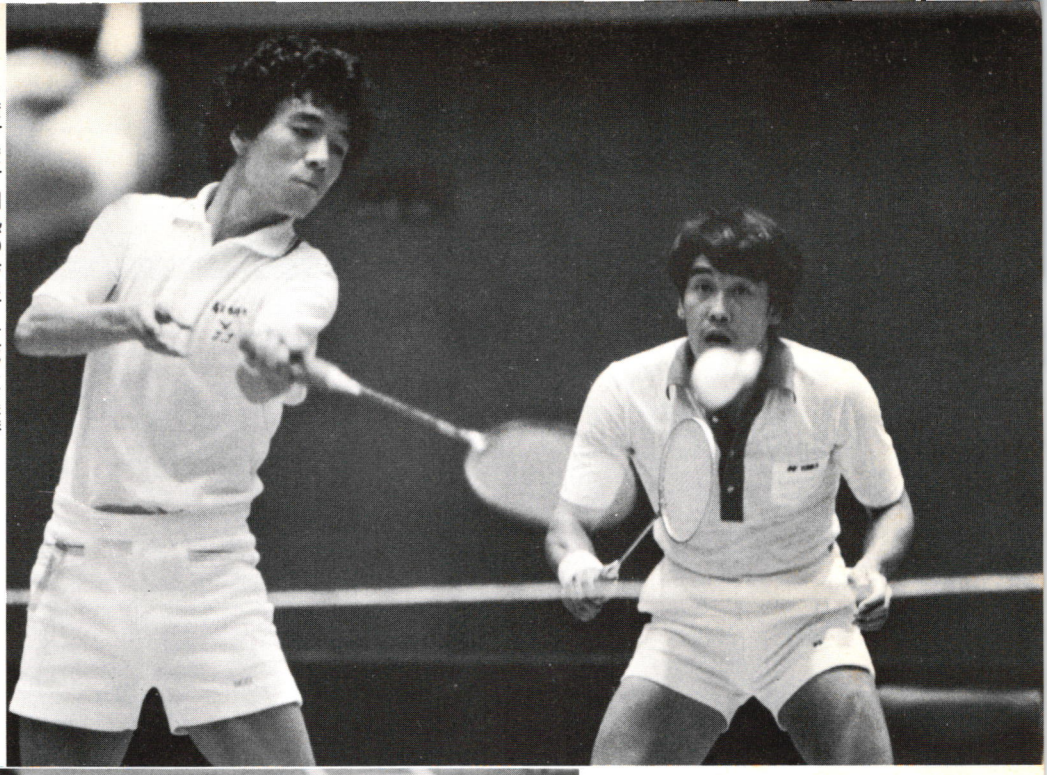
グラファイトシャフト ウッドフレーム 黒(ケース付)
フレーム価格7,700円 ガット張り上り価格8,400円

GRAPHIT

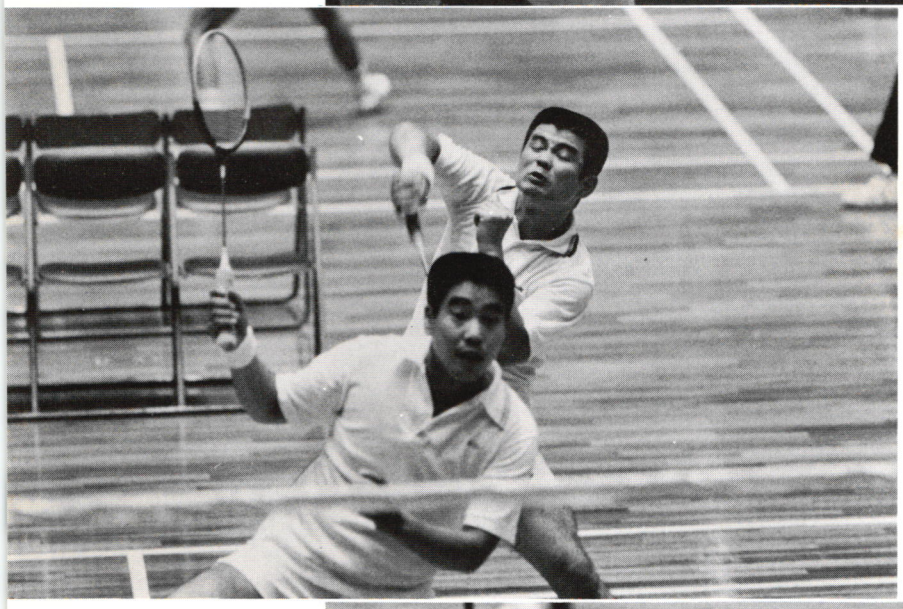


スイートスポットの広さがちがう

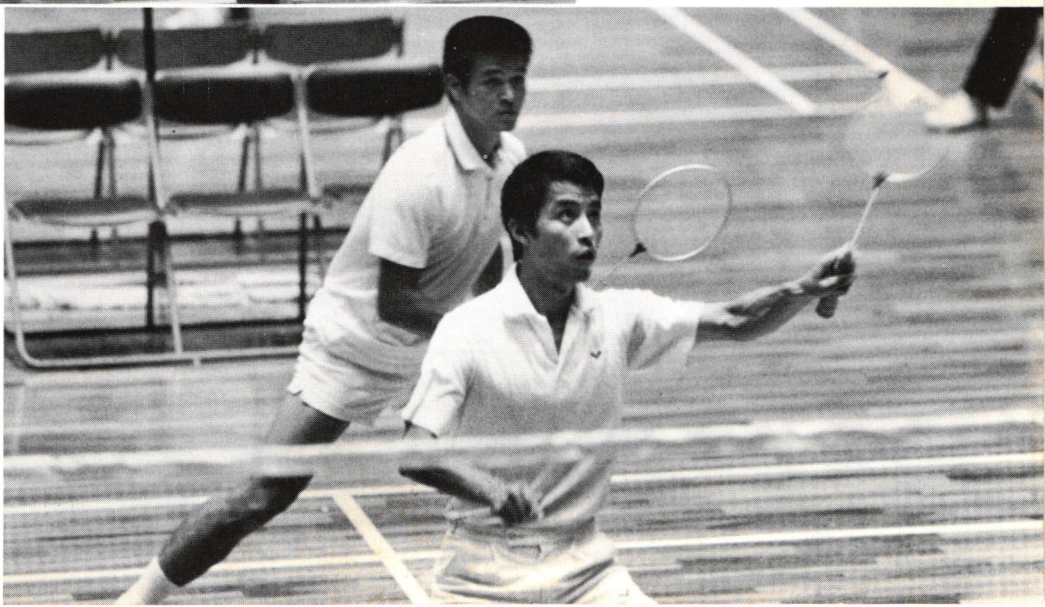
ALL GRAPHITE SHA



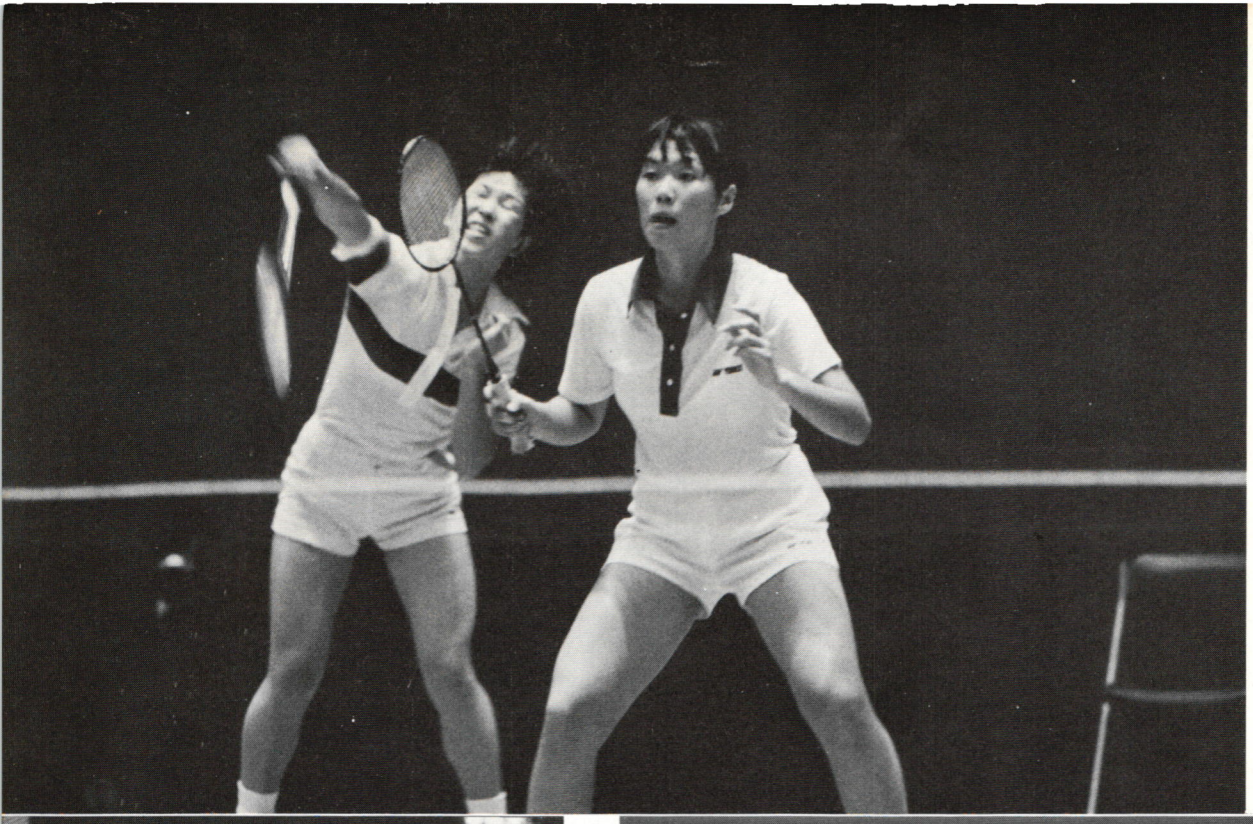
▶ますます円熟の今泉・牧野は楽勝



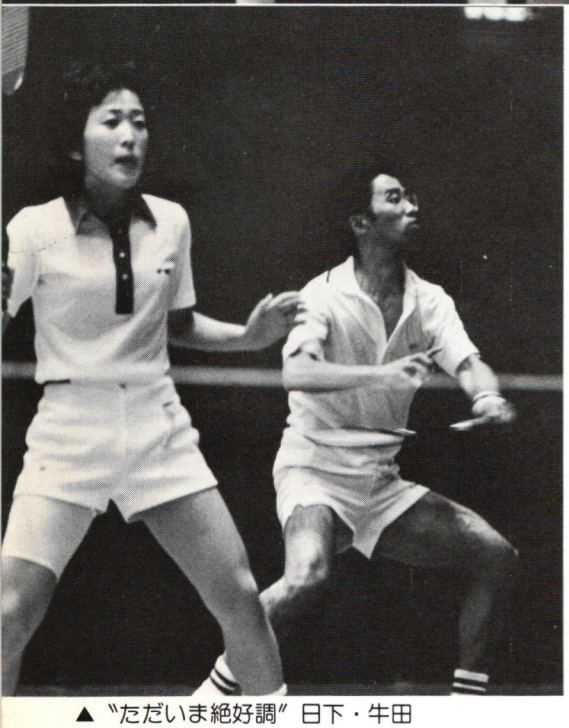
◀パワーで対抗したが……今井・斉藤



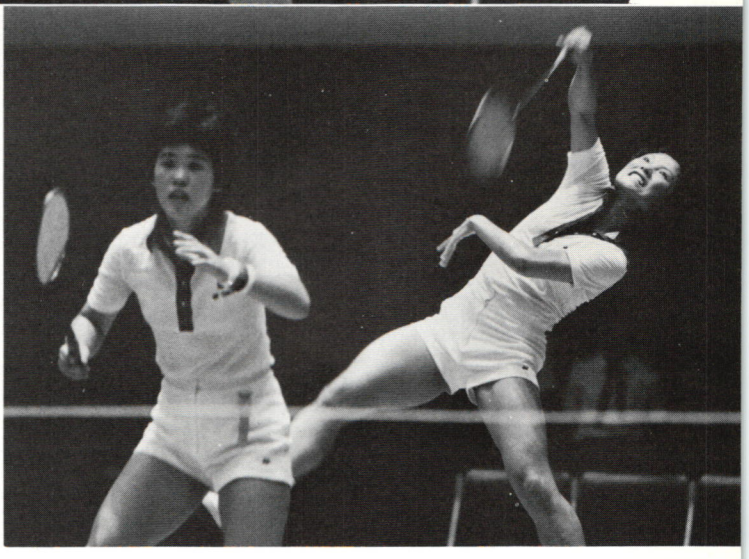
▶ひょうひょうとしたプレーで30歳ダブルス2位の平井・竹俣



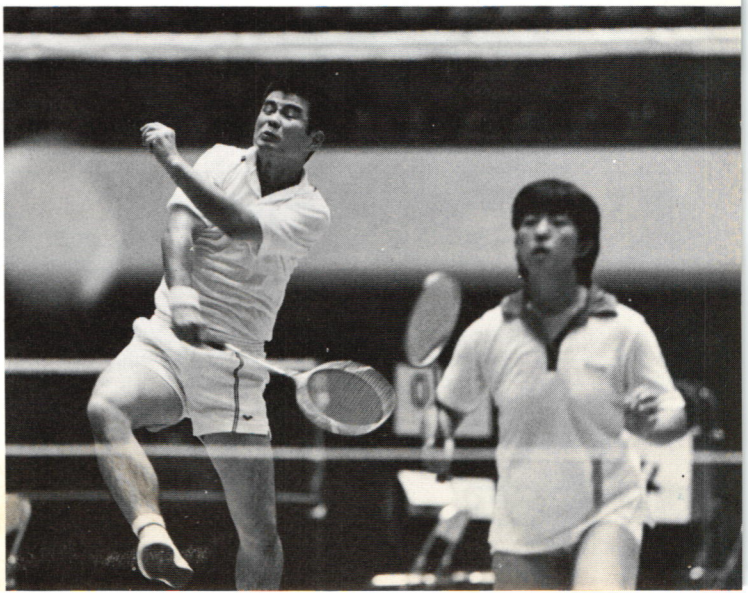
◀ユ杯以来すっかり自信をもった植野・米倉



▲〝ただいま絶好調〟日下・牛田



▶不覚の全英チャンピオン徳田・高田



▶斉藤・渡辺も果敢な攻撃をみせた



竹の特性を生かした話題のバンブーラケット。ハイ・トーマス

No. B45 ハイ・トーマス ¥4,800　★最高級選手用ロングテーパーシャフト フレーム・カバー付

竹製なればこそ発揮できる威力がバドミントンのプレーに適した材質の特性であることに着目して、その研究成果を集積した、バンブーラケット〈ハイ・トーマス〉。竹と木の合板による強靭なフレームと細くて長いテーパーシャフトによる抜群の反撥力と反撥音。薄いフレームに竹独特の強さとしなりがシャープな振りと動きを可能にします。ガット張りによるラケットの変形が起らなく、ソフトグリップが手に良くなじみます。

日本バドミントン協会推奨

球ばなれの早い極限の0.75㎜。新発売。

HY-SHEEP Super ハイ・シープ・スーパー



超強力（ナイロン）糸の使用により、インパクト時の摩擦による、ガット切れは解消。細いゲージ（0.75㎜）が球ばなれを早くし、また風による抵抗が少ない為、シャープな振りを生む。打った時の確かな手応えは長期間の使用にもゆるみがなく、常に鋭い反撥力。

温度・湿気などに変質しない優れた耐久性は限界を知らない技術の結晶。張り上げがスムーズで色合いも他に類のない、ラケットとのトータルカラー。常に追求を緩めないゴーセンの技術陣が作りあげた、まさに超スーパー級のガットです。

高級トーナメント用〈オレンジ〉¥500

株式会社ゴーセン

■本社●〒540 大阪市東区豊後町4番 (06)942-5816 代　■東京支店●〒111 東京都台東区蔵前4-14-2番 (03)862-6576 代　■福岡営業所●〒810 福岡市中央区薬院1-4-8番 (092)712-5247 代　■北陸営業所●〒921 石川県金沢市横川7-22番 (0762)47-0200 代

世界一級のプレーヤーを集め

バドミントン・ワールドカップ'79が開かれます

◆1月13日～1月21日◆

1979年のトップを飾って質・量ともに〝世界選手権〟の名にふさわしい大会が開かれることが正式に決定しました。

The First World Champions Cup Badminton Tournament ＝バドミントン・ワールドカップ'79がその大会で、これは今までヨーロッパ選手を招いて開かれていた競技会をさらに大きく発展させたものです。

参加予定選手は次のとおりです。

◆ほぼ決定の選手

▽男子

●フレミング・デルフス（デンマーク）第1回世界選手権単1位、78年全英選手権単3位、複3位、78年ヨーロッパ選手権単1位、78年世界ランキング単3位

●ステーン・スコブガード（デンマーク）第1回世界選手権混合複1位、78年全英選手権複3位、混合複2位、78年ヨーロッパ選手権混合複2位、78年世界ランキング混合複2位

●デリク・タルボット（イギリス）78年インググランドランキング単1位、78年英連邦大会単2位、複4位、混合複3位

●パデュコーン・プラカシュ（インド）78年全英選手権単ベスト8、78年英連邦大会単1位、78年世界ランキング単7位

▽女子

●ヨーケ・バン・ビューセコム（オランダ）78年全英選手権単ベスト8、78年ヨーロッパ選手権単3位、複3位

●ウェンディ・クラークソン（カナダ）78年全英選手権単3位、複3位、78年英連邦大会単3位、78年世界ランキング単3位

●ベラワティ・ウィハルジョ（インドネシア）78年世界ランキング複2位

●イメルダ・ウィジョノ（インドネシア）78年世界ランキング複2位

●ノラ・ペリー（イギリス）78年全英選手権複ベスト8、混合複1位、78年ヨーロッパ選手権複1位、混合複1位、78年英連邦大会複1位、混合複1位、78年世界ランキング複4位、混合複1位

●アン・スタット（イギリス）78年ヨーロッパ選手権複1位、英連邦大会複1位、78年世界ランキング複4位、現スコブガード夫人

◆参加を交渉中の選手

▽男子

●チュンチュン（インドネシア）第1回世界選手権複1位、78年全英選手権複1位、78年世界ランキング複1位

●ヨハン・ワジュディ（インドネシア）第1回世界選手権複1位、78年全英選手権複1位、78年世界ランキング複1位

●エイド・チャンドラ（インドネシア）78年全英選手権複2位、78年世界ランキング複2位

●クリスチャン（インドネシア）78年全英選手権複2位、78年世界ランキング複2位

●リム・スイ・キン（インドネシア）78年全英選手権単1位、78年世界ランキング単1位

●イー・スミラト（インドネシア）78年全英選手権単3位、78年世界ランキング単5位

※インドネシア男子選手については、コンディションの良い選手が3名くらい参加するもよう。またイギリス男子の追加があるかもしれない。

▽女子

●ギリアン・ギルクス（イギリス）78年全英選手権単1位、混合複3位、78年世界ランキング単1位

●リーン・コーペン（デンマーク）第1回世界選手権単1位、混合複1位、78年全英選手権単ベスト8、混合複2位、78年ヨーロッパ選手権単1位、混合複2位、78年世界

数チームを編成し、各地でトーナメント戦

ランキング単4位、混合複2位

※女子選手についてはインドネシアから若手選手の追加があるかもしれない。またアメリカからも参加の可能性がある。

以上が参加予定選手ですが、最終的に選手が決定するのは、11月20日頃の予定です。その結果は各紙新聞に発表いたします。

また、日本選手は男女ともナショナル・チームを中心に参加しますが、11月16日から19まで行われる、昭和53年度全日本総合選手権大会の様子を参考にいたします。

開催日ならびに開催地は、左記のとおりですが、競技時間、入場券発売等につきましては直接都道府県協会あてお問い合せください。

◆開催日および場所

●1月13日(土)横浜（神奈川県協会＝Tel 045—651—2020）

●1日13日(土)神戸（兵庫県協会＝Tel 078—241—7201）

●1月14日(日)刈谷（愛知県協会＝Tel 0566—33—0033）

●1月14日(日)札幌（北海道協会＝Tel 011—841—1161(内)369）

●1月15日(祭)仙台（宮城県協会＝Tel 0222—64—6473）

●1月19日(金)東京（東京都協会＝Tel 03—710—3430午後5時すぎ）

●1月20日(土)東京

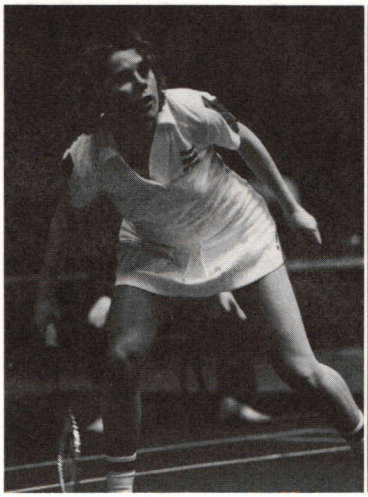
●1月21日(日)東京

※同じ日、あるいは翌日に各地で試合が行われるのは、参加選手を2～4チームにわけて転戦するため。また競技はいずれもトーナメント形式の予定。

わが国の国際大会史上最大ともいえるこの個人戦に、お誘い合わせのうえご観戦くださるようご案内いたします。



スケールの大きさが魅力のデルフス



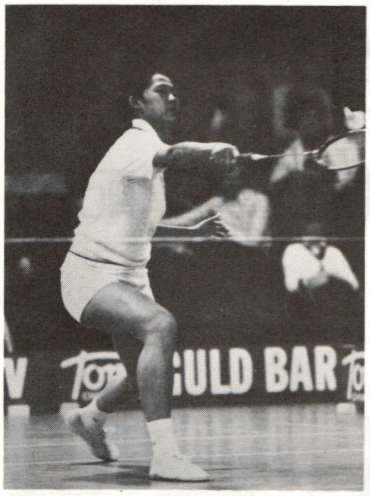


おなじみベリー(右)とバンビューセコム



195cmの大砲・スコブガード

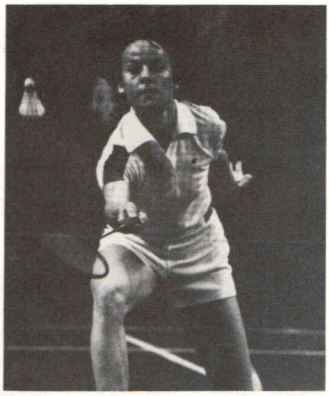
ユ杯で日本を苦しめたベラワティ



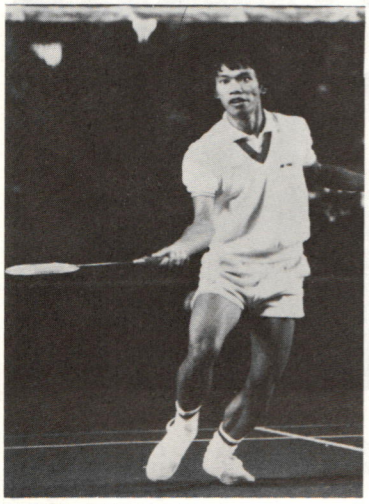
コートの華・コーペン



着実に伸びているクラークソン



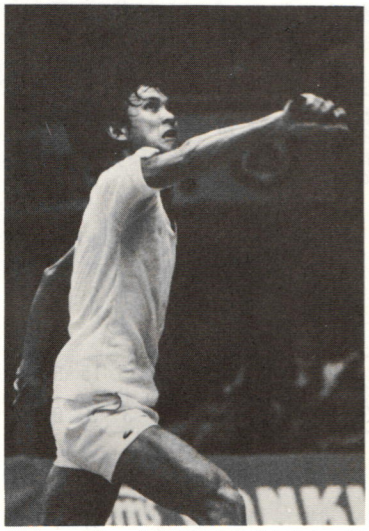




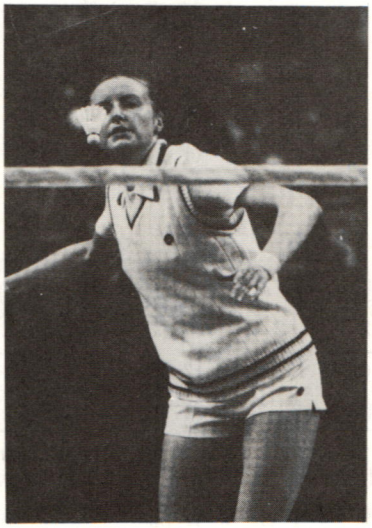
世界ランク5位のスミラト

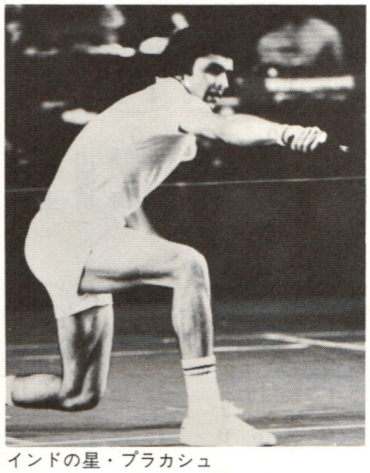


爆発的なダブルスを見せてほしいインドネシアの
（左から）チャンドラ 、ワジュディ、クリスチャン、右上がチュンチュン



世界一のプレーを見せてくれるかリム・スイ・キンとギルクス





インドの星・プラカシュ

日韓親善高校バドミントン競技会□□□□□□□□□

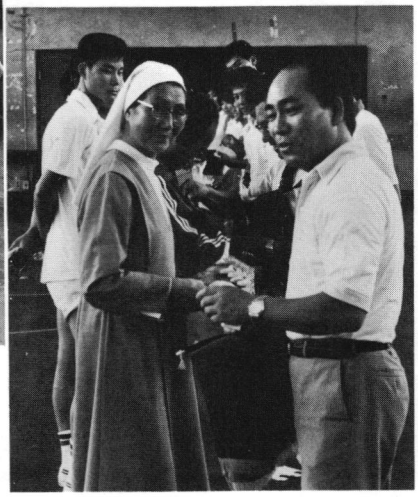
これが高校生？

□□□□□□□□男女とも韓国に軍配



戦い終ってすがすがしいひととき

ペナント交換にニッコリ



旧聞に属しますが、今年度の日韓高校親善バドミントン競技会は、8月22・23日の両日、東京・日本体育大学体育館で行なわれました。

強力なパワーを秘めた韓国選抜チームは、22日に東京代表の日大鶴ヶ丘（男子）、巣鴨女子（女子）と、23日にインターハイ優勝校の九州学院（男子）、四条畷学園（女子）とそれぞれ対戦しましたが、段違いの実力を見せつけて全勝を収めました。

日本の高校チャンピオン・権藤浩二選手、北田スミ子選手も健闘およばず惜敗、韓国恐るべしの印象が鮮やかに焼きつけられた一戦でした。

結果は次の通りです。

▼8月22日

▼男子

韓国選抜	5	15—3 15—4	0	日大鶴丘
金重洙 孫承國 2			0	西玉 山崎浩
崔秉学 金明陣 2		15—9 15—4	0	浅野 花岡
金重洙 2		15—5 15—1	0	西玉
崔秉学 2		15—0 15—4	0	山崎浩
金明陣 2		15—1 15—4	0	山崎夏

▽女子

韓国選抜	5	15—3 15—3	0	巣鴨女子
姜幸淑 黄善愛 2			0	平野 湯浅
陳成玉 魚美善 2		15—2 15—7	0	大塚 加藤
姜幸淑 2		11—1 11—2	0	平野
陳成玉 2		11—0 11—0	0	湯浅
黄善愛 2		11—3 11—5	0	大塚

▼8月23日

▽男子

韓国選抜	3	12—15	2	九州学院
金重洙 孫承國 0		11—15	2	本石 権藤
崔秉学 金明陣 2		15—7 15—3	0	村上 田中
金重洙 2		15—6 15—8	1	権藤
崔秉学 2		15—3 18—13	0	境
金明陣 0		10—15 12—15	2	本石

▽女子

韓国選抜	5	15—6 15—5	0	四条畷
姜幸淑 黄善愛 2			0	合川 北田
陳成玉 魚美善 2		15—2 15—5	0	冨田 植田

姜幸淑	2	11—3	11—3	8—11
陳成玉	2	11—3	11—1	0
黄善愛	2	11—2	11—2	0

1 北田
原口
合川

男女とも、これが同じ高校生なのかと思わせるほど、まるで大人と小供の違いを感じさせる韓国選抜チームの圧勝だった。

初日の東京代表チームは、スピードについていくのが精一杯、ラブ・ゲームを免がれるのに四苦八苦といった状態で終始。

これでもか、これでもかと渾（こん）身の力をふりしぼって打ち続ける、韓国選手のスマッシュと、下半身の強靱さがやけに光って見えた。

接戦が予想された2日目も、日本選手の善戦としか映らないほど、韓国チームは堂々とした試合内容を示した。

それでも、男子の九州学院は、第1ダブルスの本石・権藤組が安定した力を発揮、相手のわずかな隙を突いて辛勝、第3シングルスの本石も巧みな試合運びで逃げ切り、日本に貴重なポイントをもたらした。

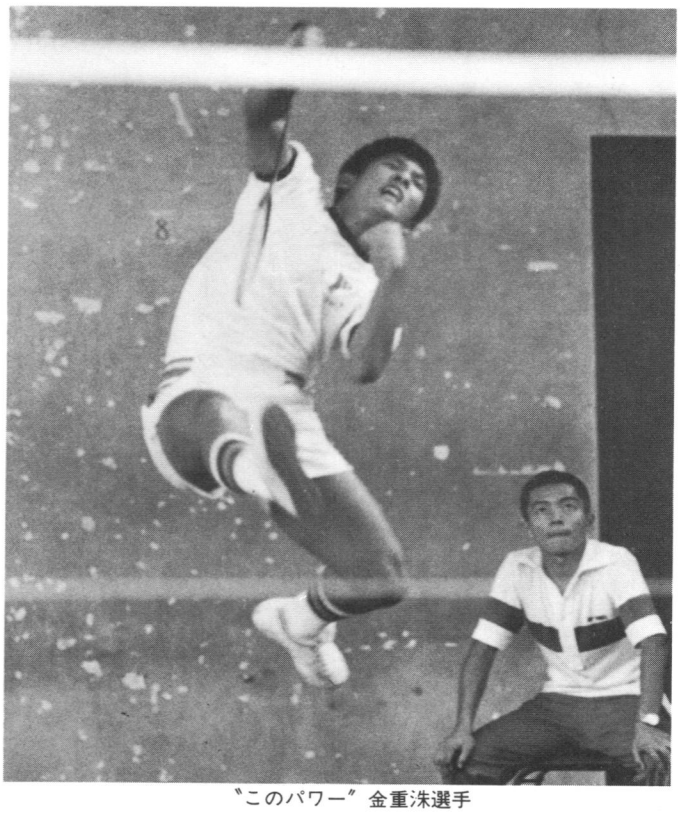
ファイター同士の激突となった、第1シングルスの金重洙対権藤は、両国チャンピオンらしい好試合となったが、終盤、権藤にやや疲れが出たのか、散漫なクリアーミス、カットミスを続発させて、権藤らしからぬ幕切れとなった。

女子は、さらに大きな実力の開きを見せて、韓国が圧倒した。

超高校級といわれる北田でさえ、姜幸淑のスピードに押しまくられ、第1ゲームは取ったものの、第2、第3ゲームは完全にお手上げといった格好だった。

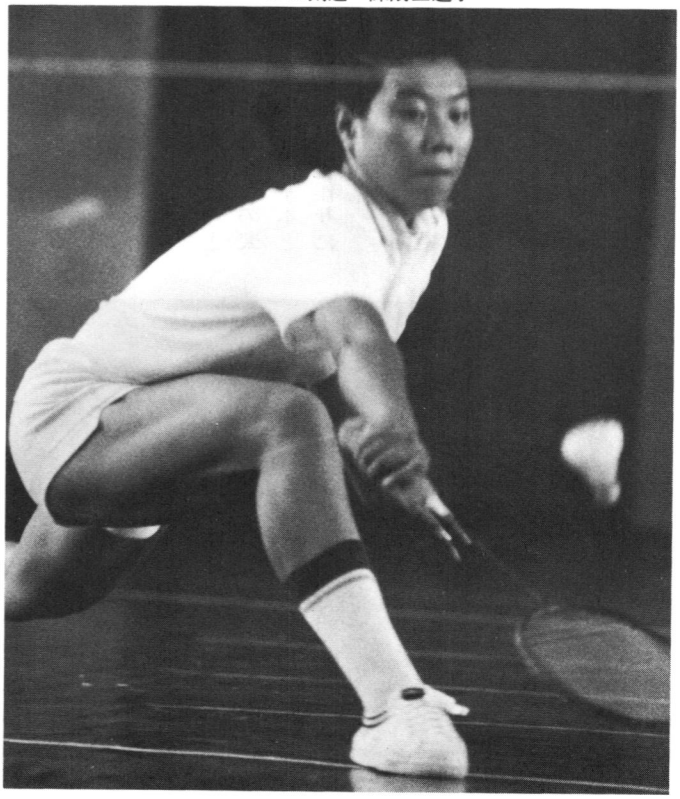
このユ杯予選にも出場した姜幸淑と、第2シングルスの陳成玉は、パワー、スピード、スタミナと、どれを取っても日本選手より一枚上、まさにスケールが違っていた。

試合が終わって宿舎に帰ると、テレビゲームに熱中し、祖国から持参のキムチで食欲旺盛な、平凡な高校生なのだが「この子達の家は、皆んなとても貧乏なのです。だから精神的に強いものがあります。」（朴貞姫監督）なるほど、あの気迫のこもったスマッシュは、体力だけの所産では打てないかも知れない。



〝このパワー〟金重洙選手

〝この気迫〟陳成玉選手



われらのクラブ⑮

バグース・バドミントン・クラブ

〝若さ〟〝意欲〟〝ふれあい〟のクラブ

本格派をめざす人は大歓迎!!

「バグース（BAGUS）とは?」

これは日本語ではなく、インドネシア語で〝素晴らしい〟とか〝最高だ〟とかいう意味です。

これから、この〝素晴らしく最高な〟「バグース・バドミントン・クラブ」を紹介させていただきます。

わがクラブの特徴は、まず第一にクラブ員が若いということ。この若い力というものにまさるものがあるでしょうか。平均年齢21歳の大きな可能性を秘めた若者が、バドミントンに魅せられ自分達の練習場所をさがした結果、ついにこの9月に発足したのです。

念願かなって集まったクラブ員は、面白いことに、高校・大学を通してバドミントンを経験した者はごく少数。ほとんどが、この半年から2年ぐらい前からバドミントンを始めた者達ばかりです。

しかし、バカにしてはいけませんぞ!! その上達の早さといったら、目を見張るばかりで、それこそ驚嘆といったところです。

特徴の第二は、わがクラブは同好会的ではないということ。本格派なのです。

バドミントンをなんとなくやって、なんとなく楽しむというのでは、本当の意味での楽しさは味わえません。何事も、まずは基本というわけです。甘い考えを捨て、基礎作りに努力する姿勢を大切にしています。

そして特徴のその三は、人間的な触れ合いを重視したクラブだということです。「バグース・バドミントン・クラブ」では、どんなことでも遠慮は無用。一人で悩んでいるよりも、積極的に打ちとけて、団結して問題に体当たりしていこうというのがスローガンなのです。

誕生してからまだ3カ月足らずの「バグー



どうです!! これが平均年齢21歳の若さ

ス・クラブ」が、どんなカラーに染まっていくのか、とても楽しみでなりません。

もし、読者の皆さんの中で、池袋に近く、バドミントンを積極的にやってみようとお考えの方がいらっしゃいましたら大歓迎です。

これからバドミントンを始めようと思っている人には、最適なクラブと言えましょう。

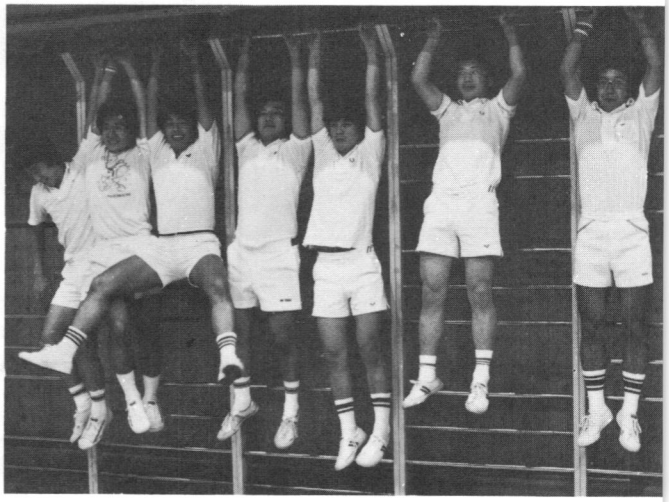
興味のわいた方は、一度練習を見に来てください。喜んでご案内します。

〝若さ〟〝意欲〟〝触れ合い〟の「バグース・バドミントン・クラブ」ただ今クラブ員募集中!!

〔連絡先〕

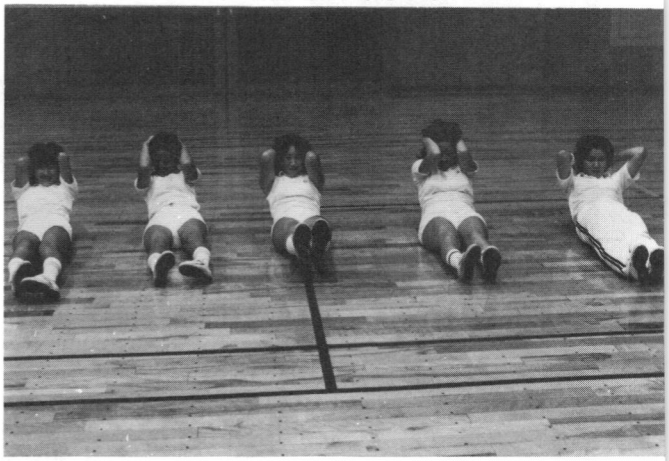
TEL 03—988—0215

永吉知彦



男性軍は元気いっぱい

女性軍は腹筋運動に余念がありません



発売中

バドミントン・ワールド'79

本誌別冊

1979年版カレンダー

●B3判（本誌の4倍大）
●金具綴じ・表紙とも7ページ
●カラー6ページ
●収録選手＝銭谷欽治、飯野佳孝、土田証雄、長谷川博幸、湯木博恵、近藤小織、徳田敦子、高田幹子、植野恵美子、米倉よし子

定価＝1200円（発送料450円）

お申込みは本誌巻末とじ込みの振替用紙で！

バドミントン界編集部



世界のトーアが贈る
バドミントンガットシリーズ



レオイナ　ホーン
LEOINA HORN S



グラファイト　レオイナ
GRAPHITE LEOINA 66



レオイナ　シープ
LEOINA SHEEP 66



トーア　ストリングス
TOA-STRINGS SSW



トーア　ストリングス
TOA-STRINGS SSW

東亜合繊株式会社

〒658 神戸市東灘区本山中町4丁目7番5号
電話 神戸 078 (441) 2001(代)～5番

演劇随想⑧

「井筒」

放送作家　寺田太郎

秋の深まった夕べであった。

一人の旅僧が奈良七大寺の参詣を終え、吉野初瀬にある在原寺に詣でた。ここは昔、在原業平と紀の有恒の息女とが夫婦として住んでいた跡なのである。歌人として有名な業平は、平城天皇の皇子阿保親王の第五子で、左近衛中将となった貴族であり、紀の有恒はこの地方の豪族であった。

在原寺に若い女性が参詣に来た。この寂しい寺に何を彼女は一心に祈るのであろうか。やがて彼女は井筒の水を汲み上げ、花を添えて傍の塚へ手向けている（井筒＝井戸）。

僧と若い女との間に会話がなされる。古びた寺の庭の松は老い、草も茂って、塚のあたりの薄は茫々として露に濡れている。「ああ、昔が恋しい」と女はつぶやく。業平に妻以外の愛人ができ、山の向うのその女の許へ通うようになった頃、家に残された妻は「風吹けば沖つ白浪滝田山、夜半にや君が独り越ゆらん」……どうぞご無事でいらっしゃるようにと、優しい心で和歌を詠んだのだった……と彼女は物語り、また業平と有恒の娘とは幼い頃から思い思われていた仲だったとも語るのであった。

やがて青年になった業平は彼女に「筒井筒井筒にかけしまろが丈（私の背丈）　生ひにけらしな妹見ざるまに」の歌を贈り、女は返えし歌に「比べこし振分髪も肩過ぎぬ　君ならずして誰かあぐべき（人妻となって髪を結びあげること）」と詠んだ。そんなわけで有恒の娘は「井筒の女」とも呼ばれるようになった……。

「ほんとうは私がその井筒の女なのです」と言うと、女の姿は井筒の蔭に隠れて見えなくなった。

僧は死者の霊を弔うべく、その夜はそこに仮寝の夢を結んだ。夜は更け、月の光は冴え渡った。

井筒の女が男装して現われる。昔の懐しかった日をしのぶため、彼女は夫の形見の衣裳を纏っているのだった

井筒の水に姿を映してみると、水鏡は女とは見えず、在りし日の業平であった。自分は自分なのか、あるいは業平なのか……月の光のもと、その影に見入って「ああ、おなつかしい！」と嘆息し舞うその姿は、美しい花がしぼんでゆくように静かに消え失せ、夜明けを告げる在原寺の鐘の音が聞えて来た……。

以上筋書きを書いたのは〈能〉「井筒」である。世阿弥元清（一三六三～一四四三）。作とされ「伊勢物語」第二三段を材とした幽玄な演目である。

能は足利三代将軍義満の庇護によって成立した芸能であって、その出発において見られるように貴族、将軍家、武士階級の支持によって今日にまで伝承された。人形浄瑠璃や歌舞伎が、江戸時代の町人、庶民によって発生したのとは対比的である。

伝統の芸術であるから、今日でも原則として簡素な能舞台で流じられている。この場合の井筒のようなものは飾られるのだが、まったく簡素なもので、出演者のほかには、地謡（コーラス）と笛、小鼓、大鼓（場合によっては太鼓がかわる）のお囃子だけである。

世阿弥は父観阿弥清次と共に能の創始者であって、能の大成者として作品の数も多く、また「風姿花伝」をはじめ二十余篇の貴重な理論書を残している。

能の主役はシテと呼ばれ、のち変身して後ジテが登場する場合がほとんどだが、世阿弥も晩年になってのちの将軍に疎外され佐渡に遠島になったりしているのは哀れだ。

またシテだけが面をつけるのだが「井筒」に世阿弥が使用したと思われる名品「雪の小面」は今日まで伝えられているという。

諸多、単複に大活躍

女子は河村、平が破竹の進撃

空の青さや吹く風の中にも、ようやく秋の気配が感じられるようになったが、試合会場の中には、まだまだ真夏の熱気が残っている、9月8日、ここ大阪府立臨海スポーツセンター、朝の室内気温が32度。決勝が行なわれる午後1時頃には35度まで上昇した。

関西学生バドミントン新人戦大会は、毎年8月末から9月上旬にかけて行なわれ、前年度の入賞者を除く1、2年生が参加する。男子は選手権・西日本大会等で活躍した選手もいるが、大部分は、関西学生のこれからの力、潜在能力とも言うべき人達であり、これからのスケールの大きな成長に期待したい。

一方、女子の上位陣は、関西選手権とほとんど変わらない。1、2年で各大学のエースとして活躍している選手が多々おり、ベスト4入りあたりから、見ごたえのある試合がくりひろげられた。

——男子シングルス——

今年度、西日本大会ベスト8の諸多が第1シード、そして、この諸多を関西選手権ではストレートに下し、関西選手権・西日本ベスト8の、1年生、嘉生を第2シードに置いて、その他に、今年に入ってから進境著しく、関西ベスト8の白井、さらに山田、吉兼、以上5人がからみあっての展開となった。

諸多は時折り、散慢なプレーを見せるため、2、3回戦あたりからファイナルゲームを演じ、先行きが心配されたが、持前の体の柔らかさと、恵まれたセンスで、順当にベスト4に進出。準決勝では、白井を破って上がってきた吉兼との対戦となった。諸多より、一回りぐらい体格の大きい、吉兼のパワーが期待されたが、いざ試合となると、諸多のうまい配球の前に、スマッシュとも言えぬハーフスマッシュを放つのが勢いっぱい。ドリブンクリアーも、体のやわらかい諸多には通用せず、結局、ストレート負けを喫した。第3シードの山田は、相手のスマッシュを速いタッチで切りかえすのが身上。柔軟な体を生かして、リズム感のあるプレーを見せる。樋岡(大経大1年)に苦戦した以外は、さしたる相手にもあたらずベスト4入り。

しかし残念なことに、この準決勝で山田とあたるはずの嘉生が大学の試験のために、やむなく棄権。優勝も十分ねらえる実力を持っていただけに、まったく惜しい。結局、諸多対山田の決勝戦となった。

〈諸多VS山田〉

第1ゲーム当初、両者、優勝をかけて、気合の入ったプレーで開始。しかし、諸多は配球のうまさで相手を揺さぶり、ポイントを重ねていく。それに対し山田はスマッシュが、単発的で続くフォローがなく、守勢一方。第1ゲーム半ばで、ペースにのった諸多は、第2ゲームになっても、攻撃の手をゆるめず、一気に押し切った。やはり、テクニック、スピードで諸多が一枚上。山本(大経大)、西堀(近大)が昨年度入賞したため、今年は不出場、さらに嘉生が棄権となれば、もはや諸多の独壇場。さらにパワーをつけ秋のインカレの活躍を期待したい。

▼男子シングルス▽準々決勝

諸多 2 (15—2, 15—1) 0 金子(同大) (京産大)
吉兼 2 (15—2, 15—6) 0 白井(近大) (大経大)
嘉生 2 (17—14, 15—8) 0 小山(奈教大) (同大)
山田 2 (15—9, 15—6) 0 大西(京産大) (大産大)

▽準決勝

諸多 2 (15—15, 15—10) 0 吉兼
山田 2 (15—11, キケン) 0 嘉生

▽三位決定戦

吉兼 2 (キケン) 0 嘉生

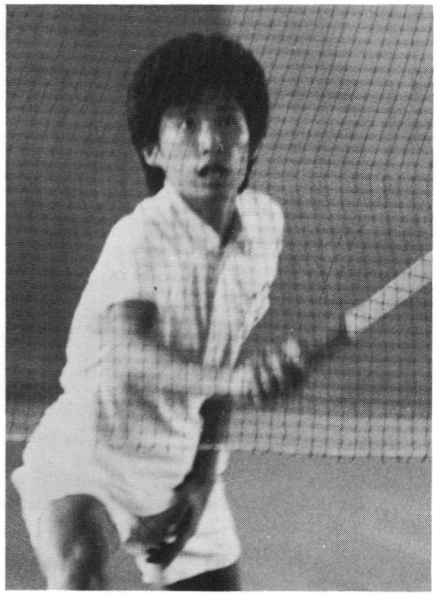
▽決勝

諸多 2 (15—3, 15—2) 0 山田

——男子ダブルス——

優勝は、吉兼・増田、諸多・小山、山田・金子、白井・八木以上の4組にしぼられたが、この中でも特に注目されるのが、諸多・小山。諸多は、関西選手権において、塚本(同大4年)と組んで、3位に入賞しており、さすがにそのプレーは、群を抜いている。この諸多・小山と準決勝でぶつかったのが、白井・八木。白井のリストのきいたスマッシュと思い切りのよいネット前へのダッシュは見ていて痛快であるが、ダブルスとしてはやや大味。諸多・小山の一見、人を食ったように見えるが冷静で、ち密なプレーに比べ、ショ

みごとな活躍の諸多



ットの種類も少なく、動きもシングルスとたいして変わらない。

準決勝では、今までの、のびのびとしたプレーが見られず完敗を喫した。一方、吉兼・増田、山田・金子も無難にベスト4入り。決勝進出をかけての対戦はパワーに優る吉兼・増田に軍配が上がった。山田・金子は、両方とも小柄で、攻撃力では見劣りするが、レシーブとコンビネーションの良さは、かなりのもの。それが、この試合、互いにシャトルを見送る場面などもあり、自分からミスを重ねたのでは、もう勝ち目はない。また簡単に、相手に攻撃を許しすぎたのも敗因か。

〈吉兼・増田VS諸多・小山〉

吉兼・増田の攻撃力が、諸多・小山にどこまで通用するか興味が持たれたが、予想に反し、終始、諸多・小山が攻勢で14—3とリード。吉兼・増田も8—14まで挽回したが、1ゲームを失う。第2ゲームに入っても、諸多のネット前のカンがさえわたり、まるでシャトルの方からすいついていくよう。シングルスで、大型プレーヤーの素質をのぞかせた1年生・小山も落ちついたプレーを見せ、あぶなげなく、優勝を勝ちとった。

▼男子ダブルス▽準々決勝

吉兼・増田 2 (15—9, 15—6) 0 林・星野（近大）（大体大）

山田・金子（京産大） 2 (15—12, 15—9) 0 嘉生・岬香（奈教大）

諸多・小山（同大） 2 (15—4, 15—5) 0 原本多（京大）

白井・八木（大経大） 2 (18—17, 15—4) 0 浜本・中西（近大）

▽準決勝

吉兼 2 (15—2, 15—8) 0 山田

増田 2 (15—8, 15—6) 0 金子

諸多・小山 2 (15—12, 15—6) 0 白井・八木

▽三位決定戦

白井 2 (18—17, 10—15, 15—11) 1 山田

八木 2 (15—11) 1 金子

▽決勝

諸多 2 (15—8, 15—9) 0 吉兼

小山 2 (15—9) 0 増田

——女子シングルス——

文句なく他を圧倒しているのが、河村と平。それに続くのが阿部。実力的に見て、この3人が、ベスト4入りしたのは、まず予想通りといえるだろう。そして残る1つのイス、すなわちNo.4の座をかけて争ったのが、山中、網家、吉川。吉川は、今年の西日本大会で、四条畷の楠田を破り、ベスト8入りを果たしているが、対網家戦では、その時見られた粘り強さがなく、あっさりとストレート負け。続く網家VS山中の一戦は期待通り、好ラリーの続く、力の入った一戦となった。山中はパワーがあるだけに、スマッシュを決め球として、ロークリアーで、揺さぶるが、網家も、これに応じ、激しい打ち合い。しかし網家は名門、武庫川女子大を2年生で、背負っているだけあって精神力は確かなもの。要所を締めて、山中に競り勝った。準決勝は、河村と平が、それぞれ網家と阿部をあぶなげなく破り、決勝へ駒を進めた。大教大1年の簗田は河村にベスト4入りで、破れたものの素質は十分で、この秋のリーグ戦では、うるさい存在になりそうである。

すばらしい進撃の河村(右)と平



〈河村VS平〉

第1ゲーム、河村は、クリア



上位入賞者たち、後列左から網家、八木、白井、諸多、小山、平
前列左から井口、山中、河村、森

ー、スマッシュレシーブをクロスに送り、左右に揺さぶりをかける。平のネット前のタッチが遅くなり、仕方なく打ち上げた球を河村がスマッシュ。第2ゲームに入ると、平もよく粘り、コースいっぱいにショットを決める。一進一退の末、平がゲームを奪い返しファイナルへ。

さすがに、両者とも疲れをかくせないが、スマッシュのフォローの点で河村が勝り、結局、関西選手権につづき、手固く優勝を収めた。

▼女子シングルス▽準々決勝

網家（武庫女）2（11—8、12—9）0 山中（大体大）
平（四条畷）2（11—1、11—0）0 福岡（武庫女）
阿部（天理大）2（11—0、11—6）0 中（京大）
河村（四条畷）2（11—2、11—1）0 築田（大教大）

▽準決勝

平 2（11—0、11—4）0 網家
河村 2（11—1、11—0）0 阿部

▽三位決定戦

網家 2（キケン）0 阿部

▽決勝

河村 2（11—5、8—11、11—8）1 平

——女子ダブルス——

第2シードの阿部・吉川（天理大1年）、さらに予想では、阿部・吉川とベスト4入りを争うと思われた、古田・福岡（武庫川女子大）の棄権により、このブロックは、大波乱。この中を抜け出し、見事ベスト4入りしたのが、中・谷。この他のブロックは現在、関西はもちろん、西日本では敵なしの河村・平と西日本ダブルスベスト4の網家・井口が圧倒的な強さを見せ、他を寄せつけず。さらに山中・森が、築田・篠原を破って、ベスト4入りを果たした。敗れはしたものの築田は、やわらかなリストとパワー、センスの良さを持っており、これからが楽しみ。準決勝、山中・森はスマッシュとドライブでのパワフルな攻撃で中・谷を下す。森は小柄ながら、体のバネを生かして、小気味よいスマッシュを放つが、その他のショットはやや甘さがあり、相手にチャンスを与えているようである。河村・平については、いまさら言うこともないのであるが、やはりシャトルのスピードが女子の中では群を抜いている。おそらく試合会場では、打ったシャトルを見ているだけで、彼らであるとわかるだろう。網家・井口もよく、これに対して食いついて行き、緊迫したラリーを続けるが、見た目ほど、ポイントにつながらない。決勝でも同様で、山中のスマッシュも通用しないし、また簡単に打たせてはくれない。結局、優勝は落ちつくべきところに落ちついた。当分、河村・平の独走が続きそうで、これをストップするのは、来年の四条畷の1年か、それとも他の大学のエースたちか……。

▼女子ダブルス▽準々決勝

河村・平（四条畷）2（15—1、15—2）0 竹田・八幡（仏教大）
網家・井口（武庫女）2（15—3、15—5）0 青石・三好（大樟大）
中・谷（京大）2（15—12、15—6）0 檜垣・西畑（神戸大）
山中・森（大体大）2（15—8、15—10）0 築田・篠原（大教大）

▽準決勝

河村 2（15—6、15—1）0 網家
平 2（15—2、15—6）0 井口
山中 2（15—7、17—16）0 中
森 2（15—0、15—2）0 谷

▽三位決定戦

網家 2（15—2、15—6）0 中
井口 2（15—2、15—6）0 谷

▽決勝

河村 2（15—0、15—2）0 山中
平 2（15—0、15—2）0 森

WORLDWIDE TOPICS

海外トピックス

友枝康子

〝オープン・バドミントン〟は誰にも公平に

カナダ男子ダブルス・チャンピオン　パット・トライオン

来年五月ジャカルタで開かれるトマス杯インターゾーン決勝と同時にIBFの総会が開催される。この総会では「オープン・バドミントン」の実施規則が呈示され、おそらく採択されるだろう。そしてオープン・バドミントンの実現は、バドミントンの試合によって十分な収入を得ようというプレーヤーたちと、将来オリンピックにこのスポーツを参加させたいために、アマチュアの基準で試合を運営する方を採りたいと思う役員たちの間の争いに、一区切りをつけることになるだろう。

賞金とアマチュア資格

「クローズド」バドミントンからオープン・バドミントンへの移行は、関係者たちそれぞれに影響をもたらすだろう。プレーヤーやその所属団体への賞金の配付の方法、それに、賞金を受けとるプレーヤーの資格問題――プロかアマチュアか――に関連してくる。資格は賞金の問題に左右される。例えば、プレーヤーがゴルフのように直接賞金を受けとれば、プロと見なされるを得ないだろう。もし、団体がその賞金を受けとって処理すれば、プレーヤーの資格はアマチュアだろうかプロだろうか？これは現在国際アルペン・スキーで採っている方法である。所属団体がスキーヤーの獲得した賞金を受けとり、必要経費とか贈り物の形でスキーヤーに戻すか、あるいは、そのスキーヤーが退会するまで保留しておき、退会時に金を渡す。（団体に所属している間はこのスキーヤーはアマチュアということになる）、この後の方法をIBFは採りたいようである。

関係団体

所属するプレーヤーを積極的に支持する（プレーヤーのトレーニングと競技参加費用を全額あるいは一部負担する）にとってはこの方法が最適である。消極的な支持しか行わない団体にとっては、この方法は、所属するプレーヤーに積極的な支持をさせる刺激になる。

プレーヤーの権利

プレーヤーにとっては、賞金を管理するこのような方法は、不公平に思われる。かかった経費を団体に払い戻す必要は理解できるものの、それ以上のことは不必要だと思えるのである。ともかく、賞金を獲得したのはプレーヤーなのだから。借りがあれば、それを払った後は、投資をしようと、使ってしまおうと、彼の判断次第でその扱いは自由のはず。もし破目をはずしたければ、それも彼個人の特権だろう。所属団体からお手当を受けて生きることはない。彼は奴隷ではない。彼は一つの卓越した業績を成し遂げたのであって、賞金はそのあかしなのである。

退会時に総額を受けとるのだから、と言うのはバカげているインフレにあえば金の価値はたちまち下がる。受けとる時には四分の三の値打しかないかも知れない。

バドミントンを楽しみのためにやっている一般の人にとっては、オープン・バドミントンは経済上は大した影響はない。しかし、利用する施設の数や質はよくなるだろう。観客にとっても、国際級の試合を観戦する機会もふえるし、楽しさも増す。

ゴルフに答えは見つけられるか

オープン・バドミントンをどう実施するかを決める人々にとって最も大事なことは、プレーヤーの望みと競技の需要ということである。もしプレーヤーの望みがかなえられなければ、IBFの下で試合を行わずに、プロとしてトーナメントを自分たちで組むこともある。同時にプレーヤーたちが自分を過大に評価をするような態度をとれば、バドミントンの信用は失墜することも考えなければならない。

規則を考えるにあたって、ゴ

ルフ界で採られている方法をよく検討してはどうだろうか。プレーヤーは団体にメンバーとして会費を納めている。団体側は試合を適切に企画し、会員の生活が立つようにする。プレーヤー側は、プロとして行動し、主な行事やトーナメントに参加して団体を支える。プレーヤーは倫理規定を守り、完全に拘束されることはないが団体に従っている。年々発展をつづけるゴルフ界に学んで、バドミントン界の将来を占ってはどうだろうか。

（オンタリオ・バドミントン9月号「視点」欄より抄訳）

英連邦大会でラインズマンをして

ロウイス・マーシャル

私がきかれるのはこんなことです。よかった？　つまらなかった？　楽しかった？　大変だった？　もう一度やりたい？　答えは、全部イエス！

イエス！　よかったですよ。午後とか夕方とか、非番の時にはどこにいたと思います！　スタンドで試合を観てましたとも！　興奮のうずの中で観衆は連呼していました「がんばれ、カナダ、がんばれ」カナダ・チームのメンバーは、コート上のチームメートに声援を送り、選手と同じほど忙しいのです。ラインズマンはですか？　えっ、コートに出ると私たちは、とても冷静で、落ち着いたものです。コートを離れると、話は別です。半時間も声援した後で、断固とした、はっきりした声で「アウト！」と叫んでみたことがありますか？

イエス！　つまらなかったし同時に大変でした。トップ・レベルの試合で、ラインズマンをやってみるまでは、たいていの人にはわからない。そんな緊張があります。ラリーは長く、スリルに満ちていて、たえず注意を集中していなければなりません。バック、フォース、クリアー、ドロップ、ドライブ、「スマッシュ、バードから目を放すな！」インか？　アウトか？　また、ラリーです。選手も歓衆も念頭にありません。バードから目を放さないこと。「イン！」選手は腰に手をあてがって「間違いない？」「イン！」選手のおどしには乗らない。おやおや、3ゲームに入るわ。汗びっしょりになっています。選手はこんなに暑くても、よくやりますね？　そら、バードから目を放さない！

イエス！　大変で、いやな目に会ったのは二、四日もたってたら、試合の合い間の休み時間にラウンジを使ってはいけないと言われた時です。もう少しでストライキをやるところだったのですが、誤解があったからとラウンジがまた開放されて、幕。不愉快な事件でした。

イエス！　楽しかったですよ。カナダ中から来た人々と会えて、友達もできました。忙しいスケジュールでしたが、エドモントン市内やその外の楽しい所を見物しました。差し回しのバスでどこへでも行けました。月曜は休み、何をしたと思います？　もちろん、バドミントンをやりました。観てた人が言ってました。「大会の緊張から、いい息抜きができた」

もう一度やりたいかですって？　イエス！　ほとんどの人がそうでしょう。共通の目標に向かって一生けん命働いてこそ得られる連帯感が生まれました。お互いにこきおろしながら、へまを笑いながら。

イエス！　私たちは笑い、叫び、一生懸命に働き、楽しみましたけれど、これが大会のすべてではないでしょうか？

すばらしい体験を与えてくれたエドモントンに感謝します。

（オンタリオ・バドミントン9月号より）

初の世界ランキング発表!!

日本女子の上位進出光る

国際バドミントン連盟（IBF）の機関紙「ワールド・バドミントン」は現在カナダで発行されている。モンクトンのローン・ウォートン氏が、創刊以来の編者イギリスのハーバート・シェーラ氏から編集を引き継いだからである。ウォートン氏は、カナダ・バドミントン協会前会長をつとめ、現在IBFの理事。同誌の第一号に興味ある記事があったので再録する。初めてのバドミントンの世界ランキングである。

男子シングルス

1、リム・スイ・キン（インドネシア）
2、ルディ・ハルトノ（インドネシア）
3、フレミング・デルフス（デンマーク）
4、スヴェン・プリ（デンマーク）
5、イー・スミラト（インドネシア）
6、トーマス・キールストローム（スウェーデン）
7、パデュコーン・プラカシュ（インド）
7、ステュア・ジョンソン（スウェーデン）

女子シングルス

1、ギリアン・ギルクス（イングランド）
2、近藤小織（日本）
3、ウェンディ・クラークソン（カナダ）
4、リーン・コーペン（デンマーク）
5、ヴェラワティ・ウィハル

FROM EUROPE
ヨーロッパ情報

ジョ（インドネシア）
6、湯木博恵（日本）
7、ジェーン・ウェブスター（イングランド）
8、ヨーケ・バン・ビューセコム（オランダ）

男子ダブルス
1、チュン・チュン、ワジュディ（インドネシア）
2、チャンドラ、クリスチャン（インドネシア）
3、レイ・スティーブンス、マイク・トレジェット（イングランド）
4、ベント・フローマン、トーマス・キールストローム（スウェーデン）

女子ダブルス
1、徳田敦子、高田幹子（日本）
2、イメルダ・ウィジョノ、ヴェラワティ・ウィハルジョ（インドネシア）
3、植野恵美子、米倉よし子（日本）
4、クレア・バックハウス、ジェーン・ヤングバーグ（カナダ）

混合ダブルス
1、マイク・トレジェット、ノラ・ペリー（イングランド）
2、ステーン・スコブガード、リーン・コーペン（デンマーク）
3、スヴェン・プリ、ギリアン・ギルクス（デンマーク、イングランド）
4、ロブおよびマーヤン・リダー（オランダ）

（オンタリオ・バドミントン9月号より）

賞金500万円の大会
各国次々にエントリー

この大会は「レイング・グランプリ（Laing Grand Prix）」と呼ばれ、イングランドのトッププレーヤーはすでにエントリーを完了している。またビリー・ギルランド、ジョアンナ・フロックハートのスコットランド選手も参加が決定している。

さらに西ドイツ、スウェーデンからも来英することになっているが、ニューフェイスとしては、ベルギーのジャン・ピエール・ボードアンもエントリーしている。彼はベルギー実力ナンバーワンの選手であり、大会をもりあげてくれると思われる。

総額1万2000ポンドの賞金は、各種目の勝者に与えられるが、決勝のもようは、来たる5月1日にテレビ放映されることになっている。

イングランド協会から選手に補助金

イングランド・バドミントン協会は、練習補助金（トレーニング・サポート）の名目で、トップ・プレーヤーに対し、援助を行なうと発表した。

これは、プレーヤーがきたるべきシーズンにそなえトレーニングすることを手助けするために支払われるもので、金額と受ける選手は次のとおり。

デリク・タルボット、レイ・スティーブンス、マイク・トレジェット（以上男子）、ノラ・ペリー、ジェーン・ウェブスター、マーガレット・ロックウッド（以上女子）に対し、それぞれ750ポンド（約30万円）。

デビッド・エディ、エディ・サットン、ケビン・ジョリー（以上男子）、カレン・ブリッジ、ポーラ・キルビントン、バーバラ・サットン（以上女子）に対し、それぞれ400ポンド（約16万円）。

マイク・ウィルクス、デビッド・ハント（以上男子）、カレン・パティック（女子）に対し200ポンド（約8万円）。

ランキング発表

イングランドの新しいランキングがこのたび発表された。

女子で昨年ギルクスとならんで一位にランクされていたロックウッドは、けがのため今回はランクからはずされている。

▼男子ランキング
1位＝デリク・タルボット(1)
2位＝レイ・スティーブンス(2)
3位＝ケビン・ジョリー(5)
4位＝マイク・トレジェット(3)
5位＝デビッド・ハント(6)
6位＝マイク・ウィルクス(7)
〃＝デビッド・エディ(3)
8位＝B・ウォールワーク(—)
9位＝M・ネブザット(—)
10位＝アンディ・グード(—)

▼女子ランキング
1位＝G・ギルクス夫人(1)
2位＝J・ウェブスター(3)
3位＝ノラ・ペリー夫人(—)
4位＝ポーラ・キルビントン(4)
〃＝カレン・ブリッジ(5)
6位＝K・ホワイティング(—)
7位＝S・ウィットテイカー(7)
8位＝アン・スタット・スコブガード夫人(6)
9位＝H・ウィックソン(7)
10位＝P・デイビス(—)

（名前のあとカッコ内の数字は前年度ランキング）

オールジャパン'78のお知らせ

バドミントン・ファンお待ちかねの、今年の最後をかざる昭和53年度全日本総合選手権大会（オールジャパン'79）が東京で行われます。この大会はすでにご承知のとおり、わが国のナンバーワンを決める大会で、今年行われた五大選手権大会（全日本実業団、全日本高校、全日本教職員、全日本社会人、全日本学生）のベスト8入賞者と、昨年度のオールジャパンベスト10までの選手のみ出場できる最もレベルの高い、まさにオールジャパンの名にふさわしい大会です。スケジュールは左記のとおりですので、ぜひご観戦をお願いいたします。

▼11月15日(水)午後7時開会式岸記念体育会館
▼11月16日(木)、17日(金)大田区体育館（国電蒲田、京浜急行梅屋敷から徒歩10分）
▼11月18日(土)、19日(日)国立競技場代々木第2体育館（国電原宿駅から徒歩3分）

（入場券・競技時間等については03—467—3111(内)351まで）

また、例年どおり、国立競技場代々木第2体育館の二日間は、会場内に出版局のブース（直売店）を設けます。今年は左記のものを展示販売いたしますので、ぜひご利用ください。

▼**バドミントン界最新号**および**バックナンバー**を各種
▼小島一平著「**ガッツ・バドミントン**」（2000円）
▼バドミントン界専用**合本バインダー**（500円）
▼**バドミントン・ワールド・カレンダー'79**（1200円）
▼**バドミントン・ワールド・ステッカー**'78年版（100円）
▼BWイニシャル入り**オリジナル・キーホルダー**二種類（1000円）



編集室から

◆社会人大会を中心に今月はお届けいたします。男子シングルスで優勝の長谷川進選手は立命館大学OBで、社会人になってからメキメキ実力をつけ、教職員大会では、いつも上位に進出しています。今年31歳のベテランの今後の活躍をさらに期待したいものです。

◆ハッシュマン夫人の「スターティング・バドミントン」はしだいに実戦的な内容になってきましたが、訳者の後藤さんもおっしゃっていますが、夫人はなかなか個性的な意見を述べており（チャンピオンというものはどの競技でもそうですが）、ユニークな表現もあります。これを十分に消化したうえで日々の練習に役立ててください。

◆ヨーロッパからは、いろいろお金にまつわるニュースが届いています。ステートアマ（国家でかかえているアマチュア）の問題など、詳しい実態も取り上げたいと考えます。

◆オールジャパンそしてワールドカップとビッグイベントが続きます。ぜひご観戦を!!

バドミントン界 通巻第109号 1978年11月号 定価 300円

©1978 無断転載を禁ず

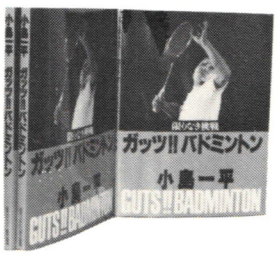
昭和53年11月15日発行
編集人／赤星 三樹
発行人／秦 浩

発行所・日本バドミントン協会
郵便番号 150 東京都渋谷区神南1－1－1 岸記念体育会館
電話 03－467－3111(代表) 内線351
振替 東京5－9525(バドミントン界編集部)

ガッツ!!バドミントン

限りなき挑戦

小島一平著



- 豪華大型本・菊倍判変型（29・5cm×22・3cm）
- 総アート紙164ページ うちカラー14ページ
- 収録写真約150点 連続写真11フォーム
- 主要大会詳細記録、ルール、審判用語も収録

好評発売中

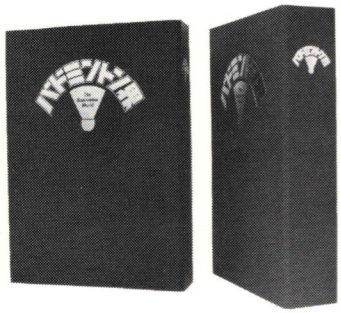
定価2000円　送料240円

お申込みは本誌巻末とじ込みの振替用紙で！

バドミントン界編集部

合本バインダー

バドミントン界専用



- 穴あけ不要
- かんたんに、美しく保存
- 1年分12冊用
- 濃いブルーのレザーに銀パク押し

予約受付中

定価500円

送料：
1冊＝300円
3冊まで600円
4冊以上700円

お申込みは本誌巻末とじ込みの振替用紙で！

バドミントン界編集部

月刊「バドミントン界」11月号
昭和44年12月23日第3種郵便物認可　昭和53年11月15日発行（毎月1回15日発行通巻第109号）
発行所・東京都渋谷区神南1丁目1番地1号岸記念体育館内
日本バドミントン協会　定価300円



B-9300 Carbonex3

●スリー……¥7,500（フレーム・ケース付）



B-8300 Carbonex7

●セブン……¥7,700（フレーム・ケース付）

パワー時代のラケット。先進のカーボン。

フレームにウッドと特殊アルミ合金の違いはあっても、この2本どちらも今世界のコートで大活躍中。ヨネックス独自のカーボンラケットです。カーボンシャフトのすさまじい弾性が強力なスマッシュを生み出します。そのうえスウィートスポットがぐんと広がり、シャトルをとらえる性能も確実。世界の一流プレイヤー達がパワーバドミントンを目ざしている現在、これこそまさにうってつけのもの。カーボンならヨネックスです。

●日本初のこと－このラケットにはRとXの表示があります。Rはレギュラーでスナップ打法用。Xはエキスパートでフルスイング打法用です。

YONEX®